操作ガイド

インクジェットプリンター（複合機）

EP-704A

本製品の使い方全般を説明しています。

本製品マニュアルの使い方

シート・冊子(本)のマニュアル

■『準備ガイド』

本製品を使える状態にするまでの手順を説明しています。

■『操作ガイド』(本書)

本製品のみで使用するときの使い方を説明しています。

パソコンの画面で見るマニュアル

■『ユーザーズガイド』

パソコンに接続したときの使い方を説明しています。

- 印刷・スキャン方法
- 付属のソフトウェアの使い方
- パソコン接続時のトラブル対処方法

上記マニュアルは、ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。デスクトップ上のアイコンをダブルクリックして表示しますが下記の手順でも表示できます。

＜ Windows ＞
[スタート] ─ [すべてのプログラム] ─ [Epson Software] ─ [Epson Manual] ─ [EPSON EP-704A ユーザーズガイド]
＜ Mac OS X ＞
[起動ディスク] ─ [アプリケーション] ─ [Epson Software] ─ [Epson Manual] ─ [EPSON EP-704A ユーザーズガイド]

EPSON XXXX ﾕｰｻﾞｰｽﾞｶﾞｲﾄﾞ

エプソンのホームページからダウンロードするマニュアル

■『よくわかる!カラリオガイド』

本製品の機能や使い方を、画面やサンプルを使って詳しく説明しています。以下からダウンロードしてご覧ください。
＜ http://www.epson.jp/support/ ＞ ─ [製品マニュアルダウンロード]

こんなトラブルが発生したら?

印刷できない・印字がおかしい・用紙が詰まった・スキャンできない ‥など

以下のマニュアルをご覧ください。

■本製品のみで使用しているときのトラブル
☞『操作ガイド』43 ページ「トラブル対処」

■パソコンに接続して使用しているときのトラブル
☞『ユーザーズガイド』(電子マニュアル) ─「トラブル解決」
※「印刷のトラブル」・「スキャンのトラブル」から、目的の内容をご確認ください。

■付属のソフトウェアに関するトラブル
☞『ユーザーズガイド』(電子マニュアル) ─「ドライバー / ソフトウェア」

マークの意味

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

『よくわかる!カラリオガイド』(PDF マニュアル)がエプソンのホームページにあることを示しています。
＜ http://www.epson.jp/support/ ＞ ─ [製品マニュアルダウンロード]

もくじ

はじめにお読みください

印刷用紙・原稿・CD/DVD・メモリーカードのセット

コピーモード

写真の印刷モード（メモリーカードから印刷）

その他のモード

お手入れ

困ったときは

付録

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、特定の場所に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

⚠ 警 告	
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。また、右図の設置スペースを確保してください。

⚠ 注 意			
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。 **本製品を移動する際は、左右の下部を両手で持ち、水平な状態で移動してください。** 傾けたり立てたりすると、スキャナーユニットが開いて、けがをするおそれがあります。		**不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。** 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。 **油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

静電気

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

<table>
<tr><th colspan="4">⚠警告</th></tr>
<tr><td></td><td>電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">AC100V 以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
• 電源コードを加工しない
• 電源コードに重いものを載せない
• 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
• 熱器具の近くに配線しない

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源コード）に触れないでください。
感電のおそれがあります。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">⚠注意</th></tr>
<tr><td></td><td>長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。</td></tr>
</table>

使用上のご注意

⚠警告

液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。
万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、付着物をふき取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。
- 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
引火による火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。
発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子供のいる家庭ではご注意ください。
倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意

インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
- 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。

インクカートリッジを分解しないでください。
分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。

インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- 黄色いフィルムは必ずはがしてからセットしてください。はがさないまま無理にセットすると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充てん中やヘッドクリーニング中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、インクカートリッジ交換中に電源をオフにしたりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

使用済みインクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 裏表紙「インクカートリッジの回収について」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インク消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。

※ 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

各部の名称と働き

1 用紙サポート

セットした用紙を支えるところです。
☞12 ページ「印刷用紙のセット」

2 オートシートフィーダー

印刷する用紙をセットするところです。
☞12 ページ「印刷用紙のセット」

3 給紙口カバー

内部に異物が入ることを防ぐ透明のカバーです。

4 エッジガイド

用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせて使用します。
☞12 ページ「印刷用紙のセット」

5 CD/DVD レバー

排紙トレイをCD/DVDガイドに切り替えるレバーです。
☞14 ページ「CD/DVD のセットと取り出し」

6 外部機器接続コネクター

外部記憶装置・PictBridge 対応機器を接続する USB コネクターです。

7 赤外線通信ポート

携帯電話やデジタルカメラからの赤外線を受信するポートです。

8 メモリーカードスロット

メモリーカードをセットするところです。
☞16 ページ「メモリーカードのセットと取り出し」

9 排紙トレイ・CD/DVD ガイド

印刷された用紙を保持するところです。
CD/DVD 印刷時は、CD/DVD レバーを下げて排紙トレイを水平にすることにより、CD/DVD ガイドになります。
☞14 ページ「CD/DVD のセットと取り出し」

10 プリントヘッド（ノズル）

インクを吐出するところです。

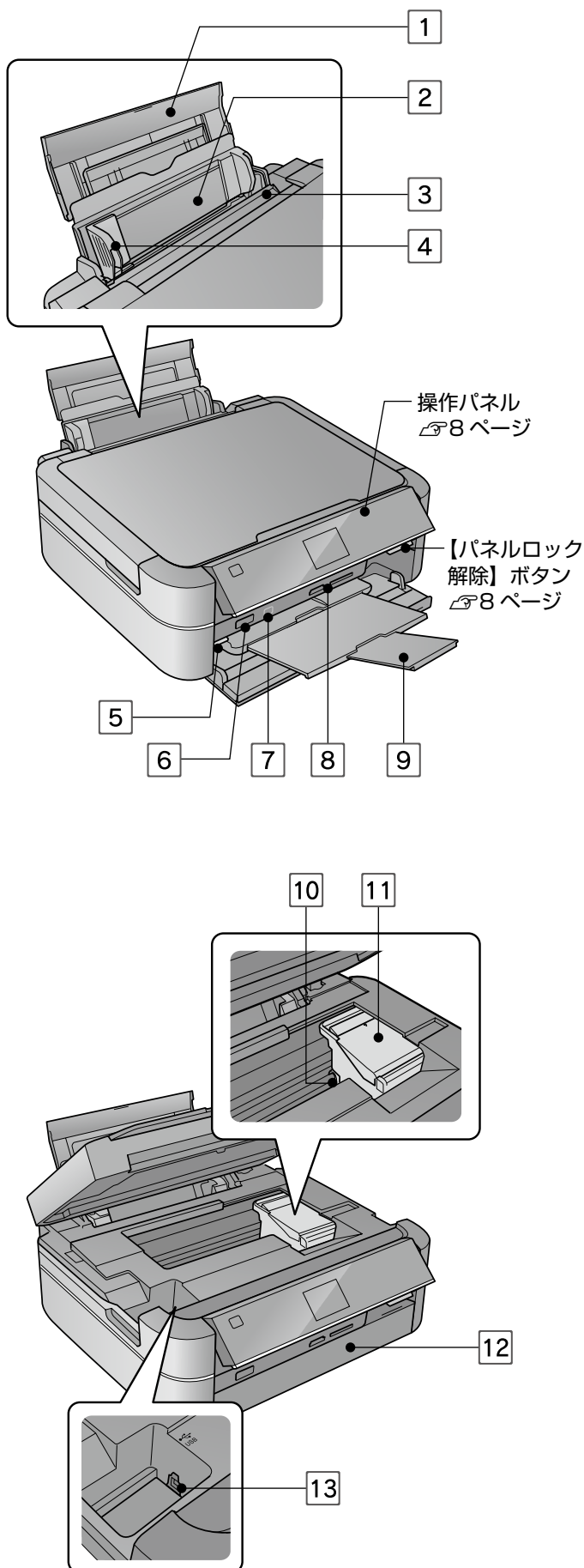
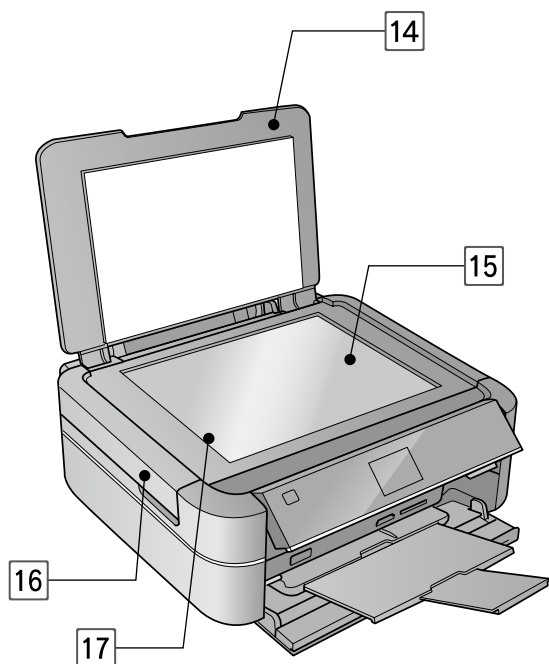
11 カートリッジカバー

インクカートリッジのセット・交換時に開けるカバーです。

12 前面カバー

内部にホコリが入ることを防ぐカバーです。

13 USB コネクター

パソコンと USB ケーブルを接続するコネクターです。

14 **原稿カバー**

スキャン時に外部の光をさえぎるカバーです。

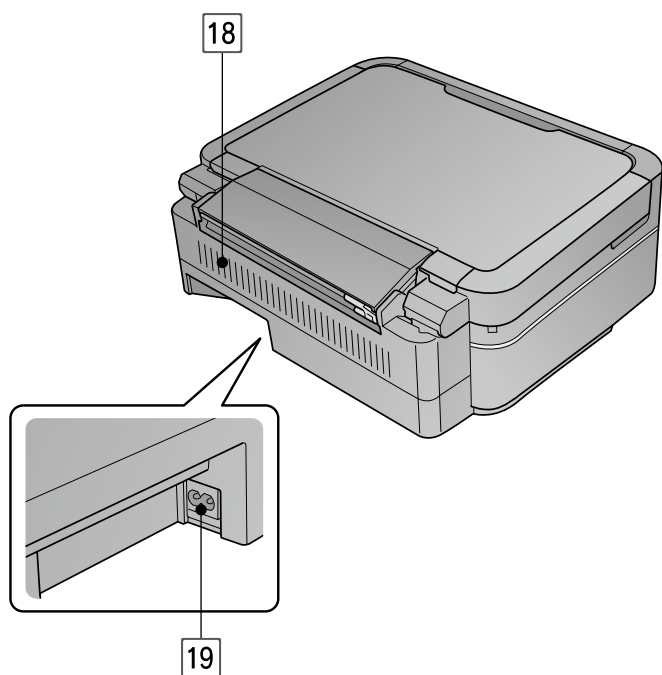
15 **原稿台**

原稿をセットするところです。
☞13ページ「原稿のセット」

16 **スキャナーユニット**

原稿をスキャンする装置です。

17 **キャリッジ**

原稿をスキャンするセンサーです。原稿台の中にあります。

18 **通風口**

内部で発生する熱を放出する穴です。設置するときは通風口をふさがないようにしてください。

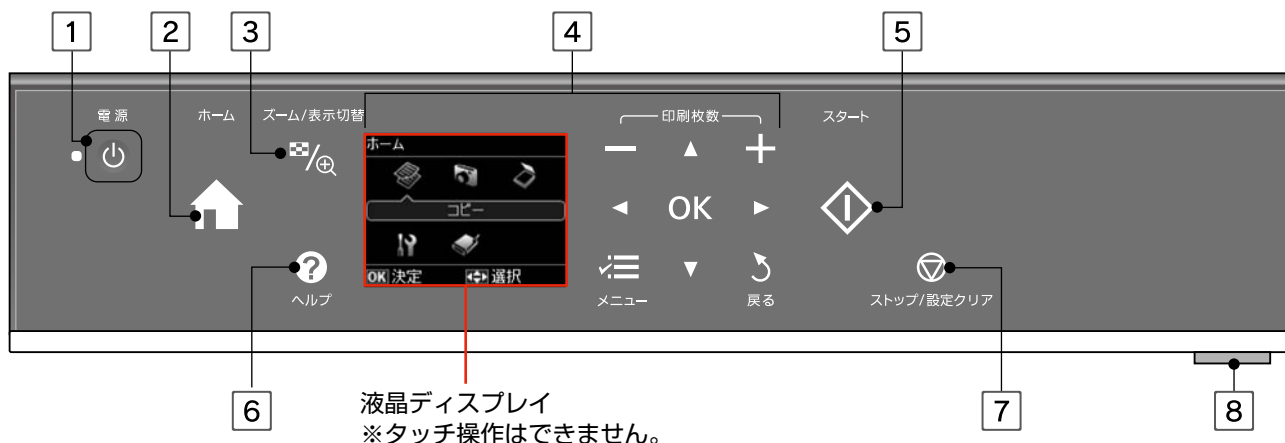
19 **電源コネクター**

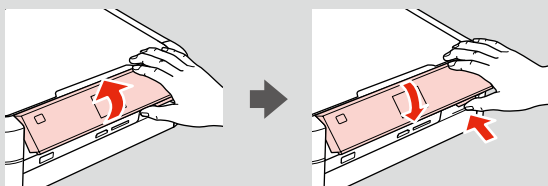
電源コードを接続するコネクターです。

操作パネルの使い方

操作パネルのボタンと働き

タッチ操作できるボタンがオレンジ色に点灯します。

液晶ディスプレイ
※タッチ操作はできません。

パネルの角度調整

操作しやすくするために、パネルの角度を調整できます。

パネルの右側を持って上げる

【パネルロック解除】ボタンを押しながら下げる

1 【電源】ボタン

電源をオン・オフします。

2 【ホーム】ボタン

- モード選択画面を表示します。
- タッチすると各モードを順番に切り替えます。
  画面で選択されているモードのマークが点灯します。
- 各モードで設定中にタッチすると、モード選択画面に戻ります。

3 【ズーム / 表示切替】ボタン

写真のズーム設定をします。
☞9 ページ「写真のズーム設定画面」
また、写真の表示を以下の順で切り替えます。
1 面表示（枚数設定表示あり）→ズーム枠表示→
1 面表示（枚数設定表示なし）→ 9 面表示

4 液晶ディスプレイ・選択 / 設定ボタン

液晶ディスプレイに表示される案内に従って、ボタンをタッチしてメニューや項目を選択したり、印刷枚数を設定したりします。
☞9 ページ「画面上のガイド」

※ 13 分間操作しないとスリープモードになり、ディスプレイの表示が消えます。再表示するにはいずれかのボタンをタッチしてください。

5 【スタート】ボタン

コピーや印刷などを開始します。

6 【ヘルプ】ボタン

お問い合わせの多いトラブルの対処方法を表示します。
- [操作方法がわからない]
- [印刷結果がおかしい]
- [「スキャンしてパソコンへ」が使えない]
- [CD レーベル印刷が数 mm ずれる（パソコンからの印刷を除く）]

7 【ストップ / 設定クリア】ボタン

印刷を中止します。また、操作中の設定を購入時の状態に戻します。

8 【パネルロック解除】ボタン

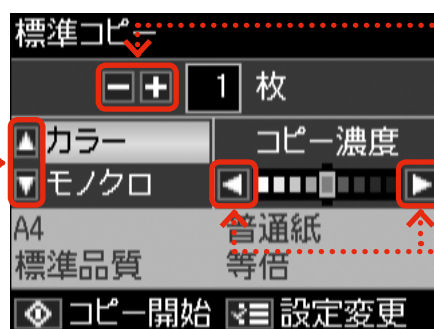
操作パネルを下げる（収納する）ときに、押しながら動かします。

！重要

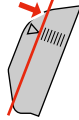
操作の前に、以下の注意事項をご確認ください。
☞53 ページ「操作パネル使用上のご注意」

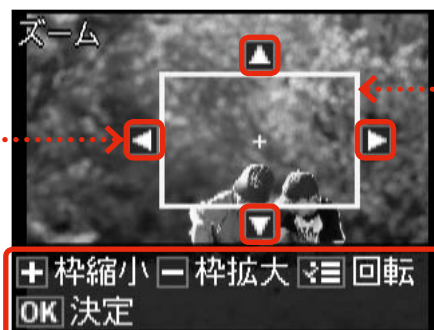
画面上のガイド

本製品では、各画面で操作できるボタンをガイドで表示しています。
ガイドの意味を覚えておくと、ガイドを見ながら操作を進めることができます。

操作できるボタンがマーク表示されます。
※ ここでは【△】【▽】【◁】【▷】ボタンで選択し、【OK】ボタンで決定することを示しています。

操作パネルの【－】か【＋】ボタンで操作することを示しています。

操作パネルの【◁】か【▷】ボタンで操作することを示しています。

写真のズーム設定画面

写真の選択画面で【ズーム / 表示切替】ボタンをタッチすると、ズーム枠が表示されます。
ガイド表示に従って、ズーム枠を移動したり大きさや向きを変えたりしてズーム範囲を指定すると、写真の一部分をズームアップして印刷できます。

画面のメニュー構成は 58 ページ「操作パネルのメニュー一覧」をご覧ください。

使用できる印刷用紙

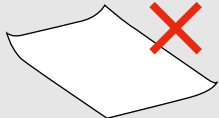
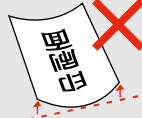
	用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	印刷できる面
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞	L判・KGサイズ・2L判・六切・A4	20枚*1	より光沢のある面
	写真用紙＜光沢＞	カードサイズ	30枚*1	
		L判・KGサイズ・2L判・ハイビジョンサイズ・六切・A4	20枚*1	
	写真用紙エントリー＜光沢＞	L判・KGサイズ・2L判・A4	20枚*1	
	写真用紙＜絹目調＞	L判・2L判・A4	20枚*1	
光沢紙	フォト光沢紙	A4	20枚	より光沢のある面
マット紙	スーパーファイン紙	A4	100枚	より白い面
	フォトマット紙	A4	20枚	
普通紙	コピー用紙・事務用普通紙	A4・B5・A5*2・A6*2・Letter*2	エッジガイドの上限まで*3	両面
		Legal*2	1枚	
		ユーザー定義サイズ*2	1枚	
	両面上質普通紙＜再生紙＞*4	A4	80枚*3	
ハガキ	郵便ハガキ*5	ハガキ	50枚	両面
	郵便ハガキ（インクジェット紙）*5	ハガキ	50枚	
	郵便光沢ハガキ（写真用）*5	ハガキ	50枚	
	往復ハガキ*2 *5	往復ハガキ	50枚	
	写真用紙＜絹目調＞はがき	ハガキ	20枚	
	スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	50枚	
バラエティー用紙	ミニフォトシール	ハガキ（16分割）	1枚	コーナーカットが右上にくる面
	フォトシール フリーカット	ハガキ	1枚	白い面
	スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1枚	
	アイロンプリントペーパー	A4	1枚	
封筒	封筒	長形3号・4号	10枚	両面
		洋形1号·2号·3号·4号	10枚	宛名面のみ

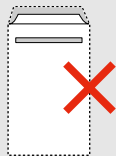
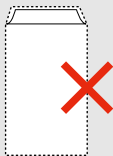
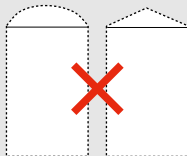
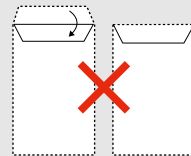
（2011年5月現在の情報です）

＊1：印刷結果がこすれたりムラになったりするときは1枚ずつセットしてください。
＊2：パソコンからの印刷時のみ対応です。
＊3：手動両面印刷時は30枚までです。
＊4：エプソン製の、古紙100%配合の再生紙です。
＊5：郵便事業株式会社製

使用できない用紙

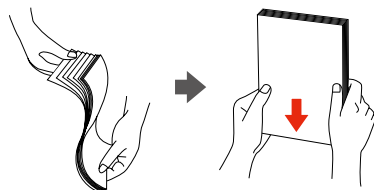
次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

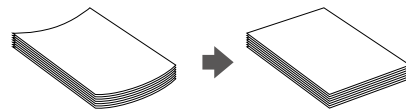
- 波打っている用紙
- 破れている用紙
- 切れている用紙

- 角が反っている用紙
- 折りがある用紙
- 一度折った往復ハガキ

- 丸まっている用紙
- 反っている用紙

- 写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキ
- シールなどを貼った用紙
- 穴があいている用紙
- 湿った用紙

- のり付けおよび接着の処理が施された封筒

- 二重封筒
- 窓付きの封筒

- フラップが円弧や三角形状の長形封筒

- フラップを一度折った長形封筒

用紙のご注意

■用紙の取り扱い

- 用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙を複数枚セットするときは、右図のようによくさばいて紙粉を落とし、整えてからセットしてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。
- 封筒は、よくさばいて端をそろえ、膨らんでいるときは膨らみを取り除きます。

■ハガキに両面印刷するときは

片面に印刷後しばらく乾かし、反りを修正して平らにしてからもう一方の面に印刷してください。宛名面から先に印刷することをお勧めします。

クリーニングシートの使い方

エプソン製専用紙の種類によっては、用紙のほかにクリーニングシートが添付されていることがあります。
クリーニングシートは、プリンターの給紙ローラーに付着する紙粉などをクリーニングして給紙不良を改善するためのシートです。印刷用紙がうまく給紙･排紙できないときは、オートシートフィーダーにクリーニングシートをセットして、原稿をセットせずにコピーを実行してください。
☞18 ページ「コピーの基本操作」

クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。
エプソンダイレクト< http://www.epson.jp/shop/ >
商品名：PX/PM 用クリーニングシート

印刷用紙のセット

1 用紙サポートを開けて引き出す

①

②

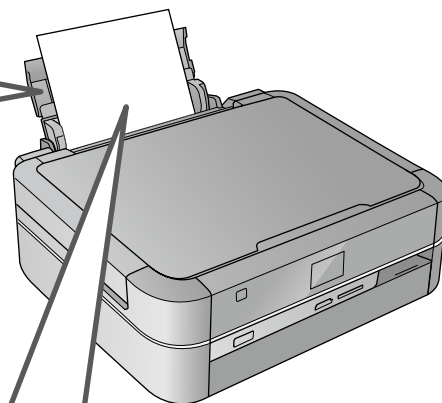
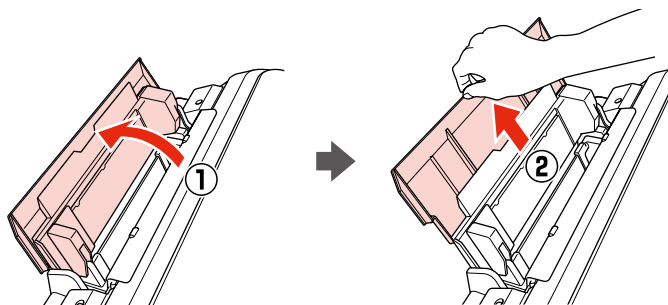
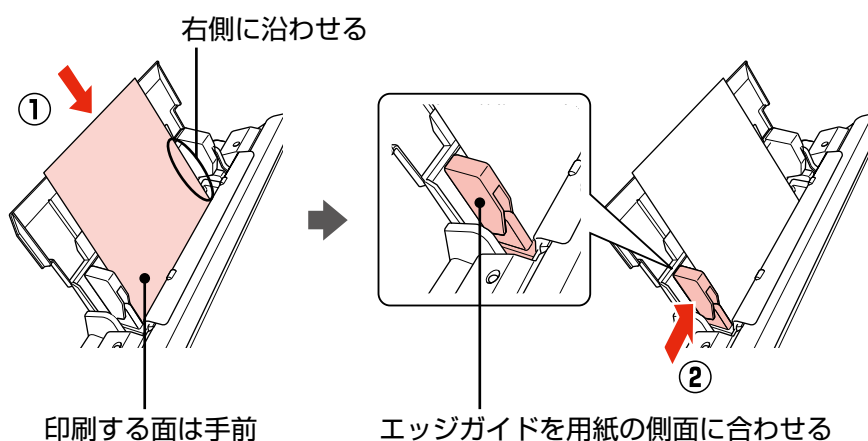
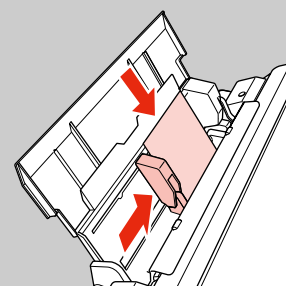
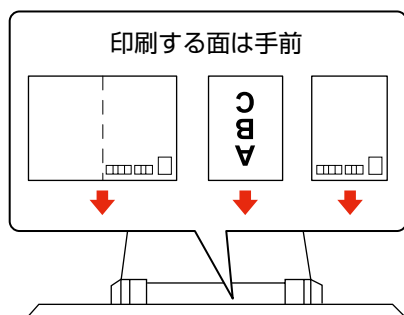
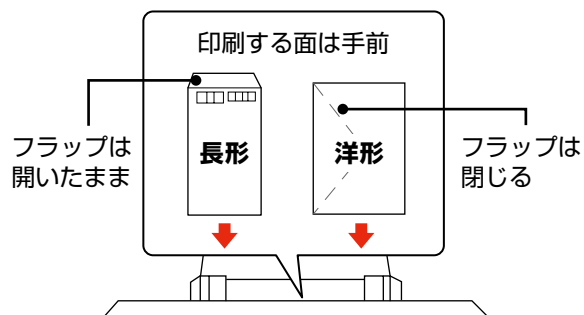
2 用紙を縦方向にセットする

右側に沿わせる

①

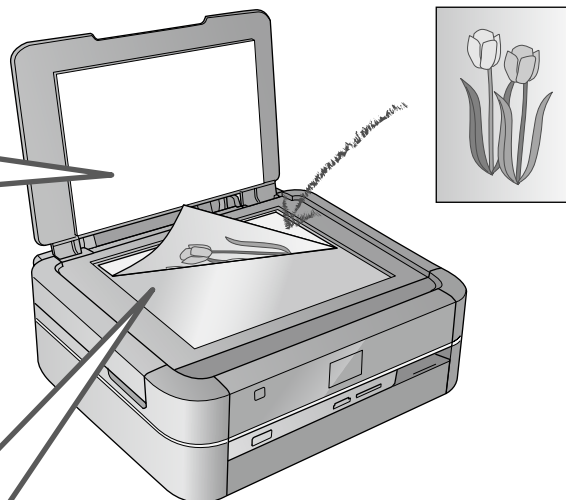
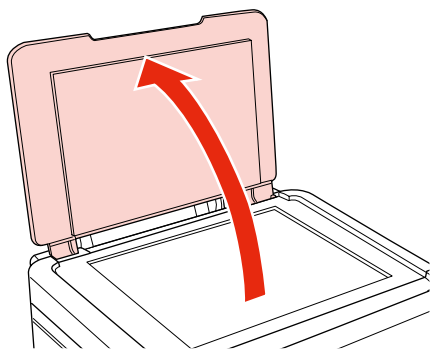
印刷する面は手前

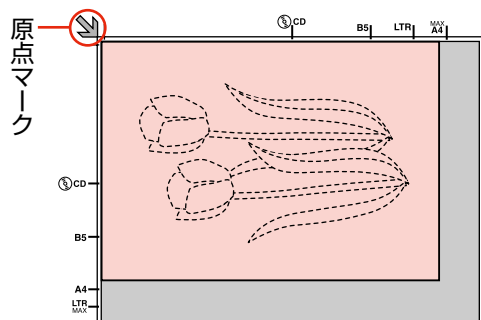
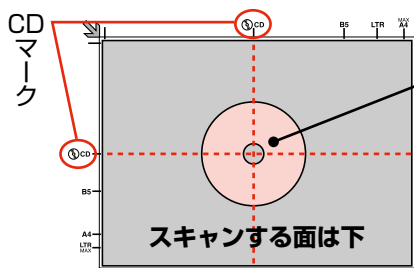
エッジガイドを用紙の側面に合わせる

②

写真用紙・ハガキ・カードも同じようにセット

コピーをするときは 18 ページ「コピーの基本操作」をご覧ください。

写真の印刷をするときは 24 ページ「写真の印刷の基本操作」をご覧ください。

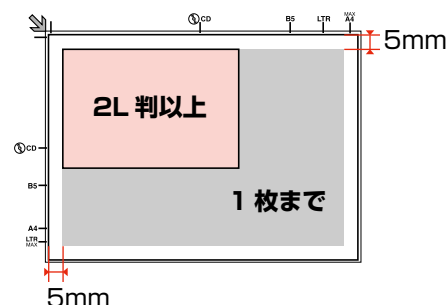
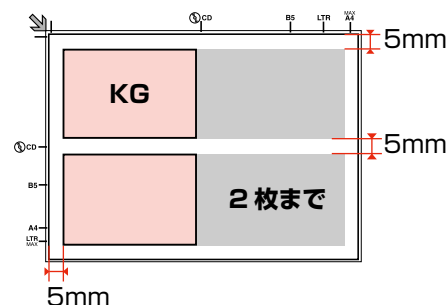
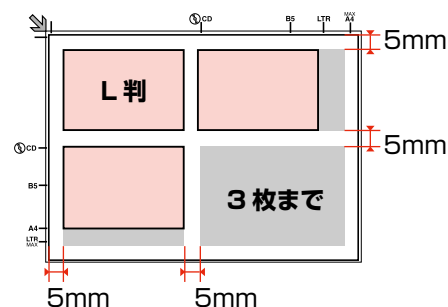
原稿のセット

1 原稿カバーを開ける

2 原稿をセットして、カバーを閉じる

スキャンする面を下にして、図のようにセット

CD/DVD コピー機能を使う場合

CD マーク(Ⓢ)に合わせて中央に置いてください。多少のズレは自動的に調整されます。

!重要

- 原稿をセットする前に、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- コピーが終了したら、原稿を取り出してください。原稿を長時間セットしたままにすると原稿台に貼り付くおそれがあります。
- 原稿台の上端から 1.5mm、左端から 1.5mm の範囲はスキャンできません。

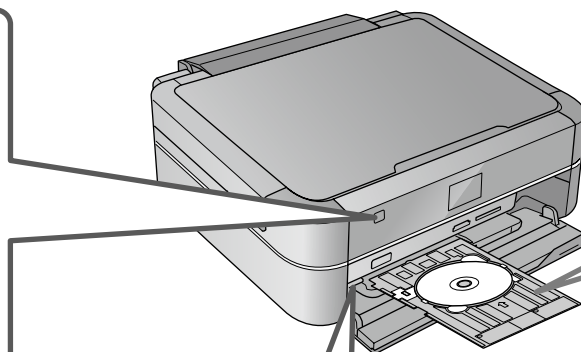
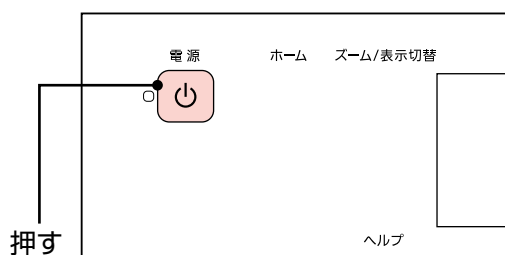
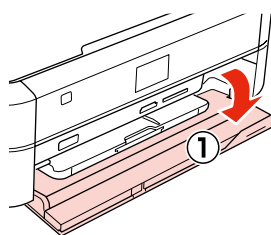
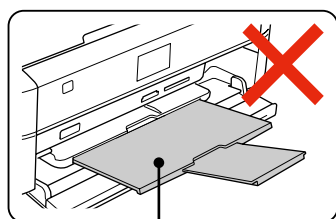
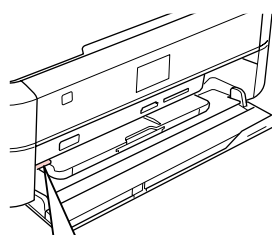
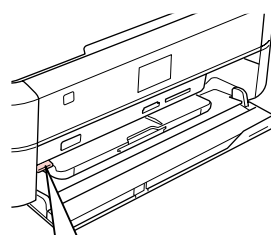
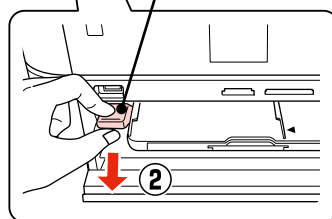
写真コピー機能を使う場合

※ 正常にコピーできないときは、1 枚ずつセットしてください。

コピーをするときは 18 ページ「コピーの基本操作」をご覧ください。

CD/DVD のセットと取り出し

CD/DVD のセット

!重要

- 本製品の動作中は、CD/DVD のセットを行わないでください。故障するおそれがあります。
- CD/DVD トレイをセットしたまま、電源をオン・オフしないでください。故障するおそれがあります。
- CD/DVD トレイは平らな場所に保管してください。反ったり変形したりすると、動作不良の原因になります。
- 印刷の前に、以下の注意事項をご確認ください。
  ☞52 ページ「CD/DVD 印刷時のご注意」
- CD/DVD の取り扱い方法やデータ書き込み時の注意事項は、CD/DVD のマニュアルをご覧ください。

- 「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンター対応」などと表記されている、12cm・8cm サイズの CD/DVD メディアまたはブルーレイディスク ™ をお使いください。
- 8cm サイズは、パソコンからの印刷のみに対応しています。
- 印刷できることを確認したメディアの情報は、エプソンのホームページでご案内しています。
  < http://www.epson.jp/support/taiou/media/ >

3

CD/DVD を付属のトレイに載せてセットする

購入時は「8cm CD/DVD アタッチメント」がトレイに貼り付いていますので、取り外してからセットしてください。

12cm

印刷する面は上

①

8cm

印刷する面は上

付属のアタッチメントをセットしてから CD/DVD を載せる

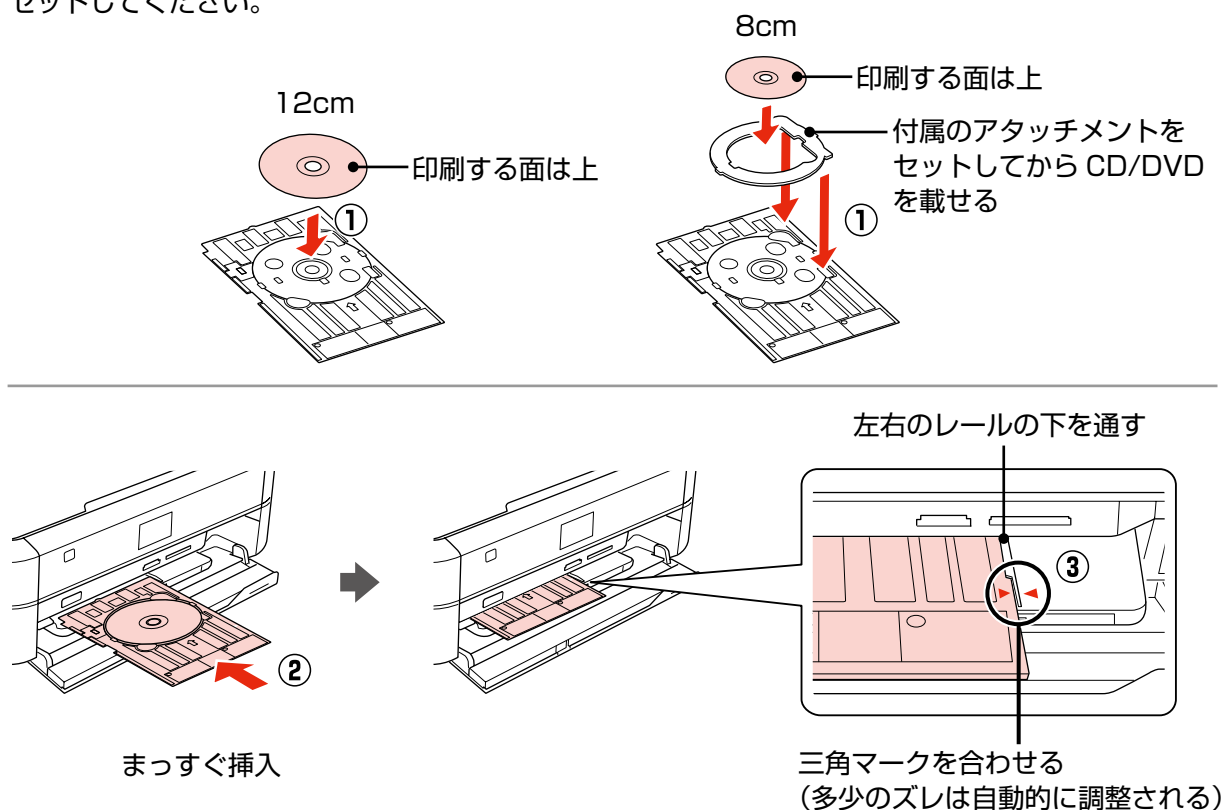
①

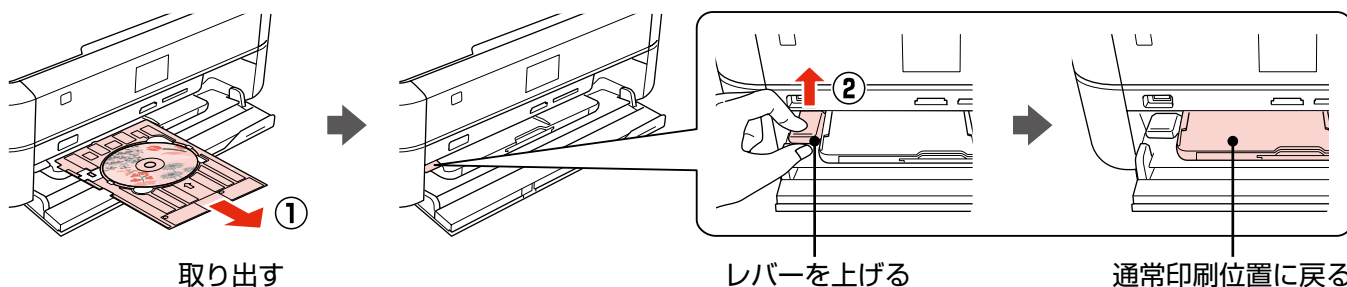
②

まっすぐ挿入

左右のレールの下を通す

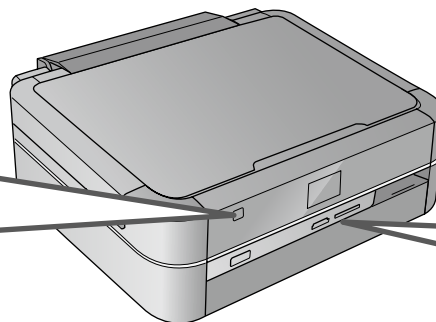
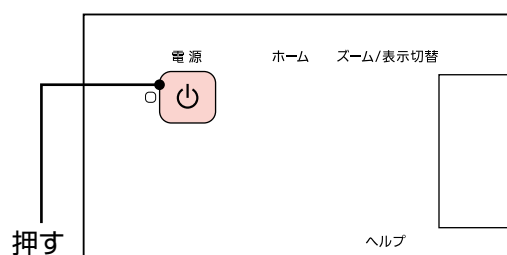
③

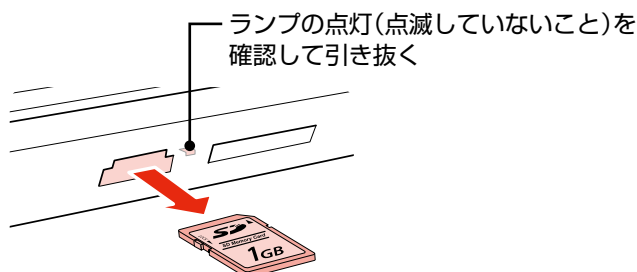
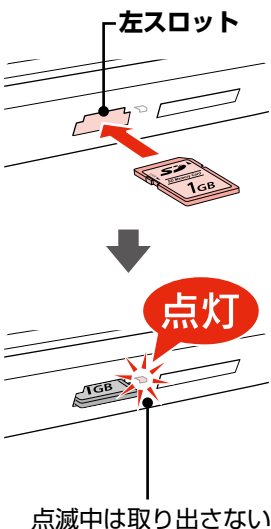
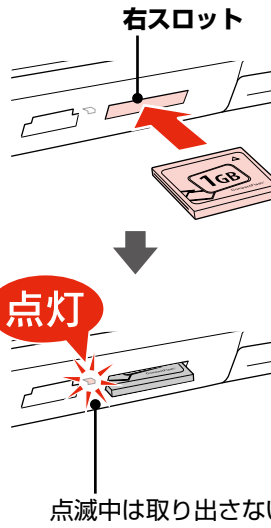
三角マークを合わせる
（多少のズレは自動的に調整される）

CD/DVD レーベルにコピーや印刷をするときは
22 ページ「CD/DVD コピー」、30 ページ「CD/DVD レーベルに印刷」をご覧ください。

CD/DVD の取り出し

メモリーカードのセットと取り出し

メモリーカードのセット

参考

- サポートするメモリーカードの最大容量は以下のページをご覧ください。
☞51 ページ「メモリーカードの最大容量」
- 対応のメモリーカードは 2011 年 5 月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」でご確認ください。
< http://www.epson.jp/faq/ >

メモリーカードの取り出し

下図のように取り出します。取り出し方は、左右スロットともに同じです。

！重 要

- ランプが点滅しているとき（通信中）は、メモリーカードを取り出さないでください。保存されているデータが壊れるおそれがあります。
- パソコンでメモリーカードドライブとして使用しているときは、以下を参照して取り出してください。
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「その他の機能」－「共有ドライブとしての使い方」

2 メモリーカードを 1 枚だけセットする

写真の印刷をするときは 24 ページ「写真の印刷の基本操作」をご覧ください。

コピーの基本操作

1 電源オン

2 操作パネルの角度調整

操作パネルを見やすい角度に調整します。

- 操作パネルを持って引き上げる

- 【パネルロック解除】ボタンを押しながら下げる

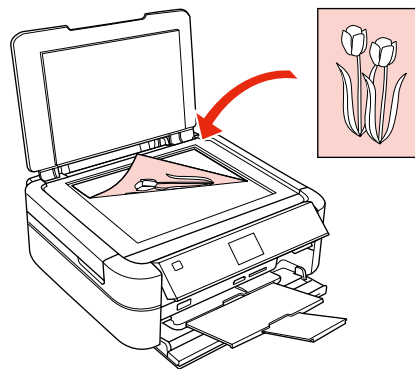
3 印刷用紙のセット

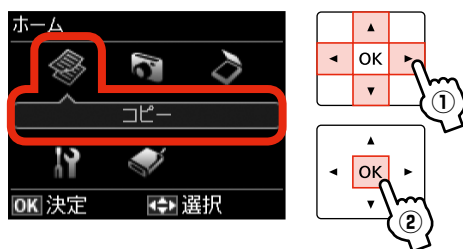
☞ 12 ページ「印刷用紙のセット」

4 排紙トレイの引き出し

前面カバーを開けて、排紙トレイを引き出します。

5 原稿のセット

☞ 13 ページ「原稿のセット」

6 モードの選択

①【◁】【▷】【△】【▽】ボタンで[コピー]を選択して、
②【OK】ボタンで決定します。

モードの選択画面にするときは以下のボタンをタッチ

 最初の画面（モードの選択画面）に戻る

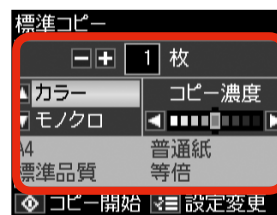
7 基本設定

①【△】か【▽】ボタンでコピー色を選択します。

②【◁】か【▷】ボタンでコピー濃度を設定します。

③【+】か【−】ボタンでコピー枚数を設定します。

8 コピー設定の確認

用紙サイズ・用紙種類などを確認します。

コピーを開始
☞ **手順 9 へ**

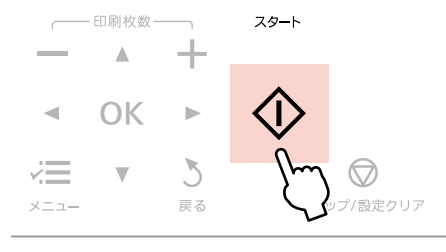
設定を変更
☞ **20 ページへ**

操作をやり直すときは以下のボタンをタッチ

 1 つ前の画面に戻る

 設定をクリアする

 最初の画面（モードの選択画面）に戻る
※設定した内容は残ります。

9 コピー開始

操作を中止するときは以下のボタンをタッチ

 コピーを中止する

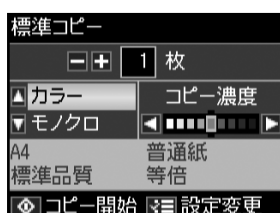
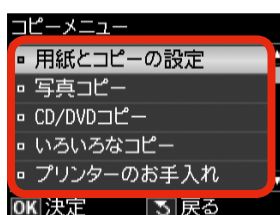
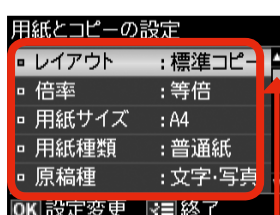
以上で、操作は終了です。

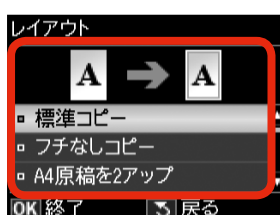
コピーモード

本製品には基本的なコピー以外にも、いろいろな機能があります。
22 ページ「いろいろなコピー機能」をご覧ください。

コピー設定の変更

- 19 ページ「コピーの基本操作」の手順 8「コピー設定の確認」では、右記の設定を変更できます。なお、組み合わせによっては表示されない項目もあります。
- タッチ操作できるボタンがオレンジ色に点灯します。

1 【メニュー】ボタンをタッチして、[コピーメニュー]画面を表示します。

2 【△】か【▽】ボタンで設定メニュー(右記)を選択して、【OK】ボタンで決定します。

3 【△】か【▽】ボタンで項目を選択して、【OK】ボタンで設定値を表示します。

オレンジのバーは下に続きがあることを示しています。

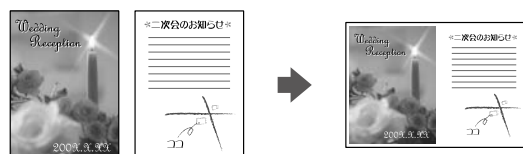
4 【△】か【▽】ボタンで設定値を選択し、【OK】ボタンで決定して、【メニュー】ボタンで終了します。

用紙とコピーの設定

レイアウト

コピーのレイアウトを選択します。
※[いろいろなコピー]メニューでも、同様のレイアウトを選択できます。

[標準コピー]
周囲に約 3mm の余白あり(フチあり)でコピーします。

[フチなしコピー]
余白なし(フチなし)でコピーします。

[A4 原稿を 2 アップ]・[B5 原稿を 2 アップ]
2 枚の原稿(A4 サイズまたは B5 サイズ)を 1 枚の用紙(A4 サイズ)にコピーします。

[ミラーコピー]
左右反転してコピーします。アイロンプリントペーパーに印刷するときなどに便利です。

倍率

コピー倍率を選択します。

[任意倍率]
【△】か【▽】ボタンで設定します。
長めにタッチすると、10%刻みで設定できます。

[等倍]
100%の倍率でコピーします。

[オートフィット]
原点からの余白を含めて原稿の文字や画像のある部分をスキャンし、そのデータを用紙サイズに合わせて拡大 / 縮小してコピーします。

[A4 →ハガキ]・[2L 判→ハガキ] など
定形用紙に合わせた倍率で拡大 / 縮小してコピーします。【+】か【−】ボタンで倍率の微調整もできます。

用紙サイズ

使用する印刷用紙のサイズを選択します。

[A4]・[B5]・[L 判]・[2L 判]・[ハガキ]・[KG サイズ]・[六切]・[カード]

用紙種類

使用する印刷用紙の種類を選択します。
49 ページ「印刷時の［用紙種類］の設定」

原稿種

原稿の種類を選択します。

[文字]・[文字・写真]・[写真]

印刷品質

コピーの印刷品質を選択します。

[エコノミー]・[標準品質]・[きれい]

［エコノミー］では、速度優先でコピーするため、薄く印刷されます。
［きれい］では、品質優先でコピーするため、印刷速度が遅くなります。

フチなしはみ出し量

フチなしコピー時のはみ出し量を選択します。

[標準]・[少ない]・[より少ない]

少し欠ける

［標準］

［少ない］

［より少ない］

フチなしコピーでは、原稿を印刷用紙のサイズよりも少し拡大し、はみ出させて印刷します。［少ない］・［より少ない］を選択すると、はみ出し量は少なくなりますが、余白ができることがあります。

写真コピー

22 ページ「写真コピー」

CD/DVD コピー

22 ページ「CD/DVD コピー」

いろいろなコピー

23 ページ「いろいろなコピー」

プリンターのお手入れ

プリントヘッドのノズルチェック

40 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのクリーニング

40 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのギャップ調整

34 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

インクカートリッジ交換

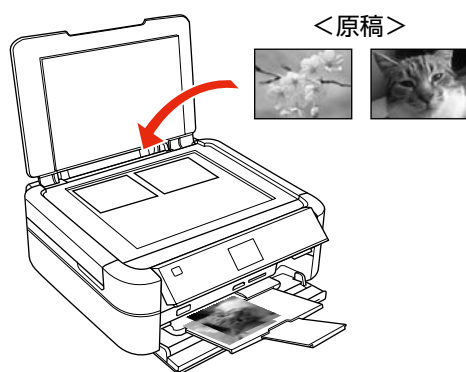
38 ページ「インクカートリッジの交換」

いろいろなコピー機能

本製品には、写真コピーや CD/DVD コピーなどの便利な機能がたくさんあります。

一部の機能は、エプソンのホームページにもっとわかりやすい PDF マニュアルがあります。
< http://www.epson.jp/support/ > －［製品マニュアルダウンロード］

写真コピー

写真をスキャンして、焼き増し・引き伸ばしが簡単にできます。また、L 判写真などを複数枚同時にコピーすることもできます。

1 原稿をセットします。

☞ 13 ページ「原稿のセット」

2 印刷用紙をセットします。

☞ 12 ページ「印刷用紙のセット」

3 操作パネルで［コピー］モードを選択します。

☞ 18 ページ「コピーの基本操作」

4 【メニュー】ボタンをタッチして、［コピーメニュー］画面を表示します。

5 ［写真コピー］を選択します。

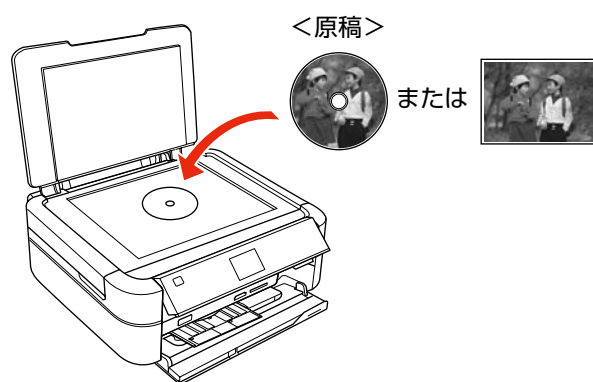
この後は、画面の説明に従って操作してください。

参考

- コピーできる原稿の最小サイズは 30 × 40mm です。
- 余白（フチ）のある写真や周囲に白い部分のある写真は、原稿が認識されないことがあります。
- 写真をズームアップしてコピーすることもできます。
☞ 9 ページ「写真のズーム設定画面」

以上で、操作は終了です。

CD/DVD コピー

CD レーベルや写真（四角い原稿）を、CD レーベルにコピーできます。

1 原稿（コピーする CD/DVD または写真）をセットします。

☞ 13 ページ「原稿のセット」

2 印刷用の CD/DVD をセットします。

☞ 14 ページ「CD/DVD のセット」

3 操作パネルで［コピー］モードを選択します。

☞ 18 ページ「コピーの基本操作」

4 【メニュー】ボタンをタッチして、［コピーメニュー］画面を表示します。

5 ［CD/DVD コピー］を選択します。

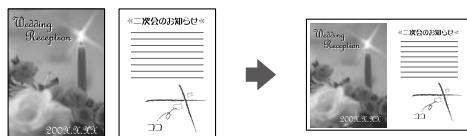
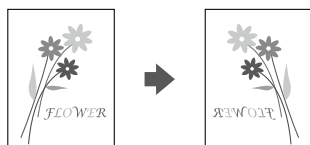
この後は、画面の説明に従って操作してください。

操作の中で CD/DVD レーベルの印刷範囲を設定する画面が表示されます。内径は最小 18mm まで、外径は最大 120mm まで設定可能ですが、設定値によっては CD/DVD やトレイが汚れるおそれがあります。お使いになる CD/DVD の印刷範囲内で設定してください。

以上で、操作は終了です。

いろいろなコピー

レイアウトを指定してコピーできます。

標準コピー
約 3mm の余白あり（フチあり）でコピーします。 余白あり
フチなしコピー
余白なし（フチなし）でコピーします。 余白なし
2 アップ
2 枚の原稿（A4 サイズまたは B5 サイズ）を 1 枚の用紙（A4 サイズ）にコピーします。
ミラーコピー
左右反転してコピーします。 アイロンプリントペーパーに印刷するときに便利です。

1 原稿をセットして、操作パネルで［コピー］モードを選択します。

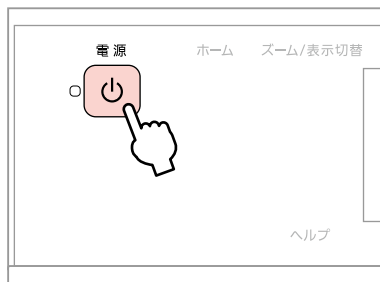
2 【メニュー】ボタンをタッチして、［コピーメニュー］画面を表示します。

3 ［いろいろなコピー］を選択します。

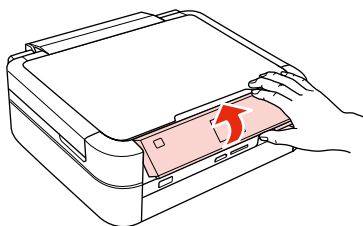
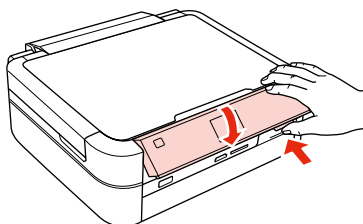
この後は、画面の説明に従って操作してください。

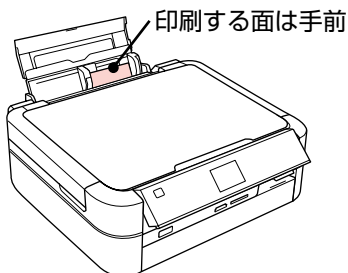
以上で、操作は終了です。

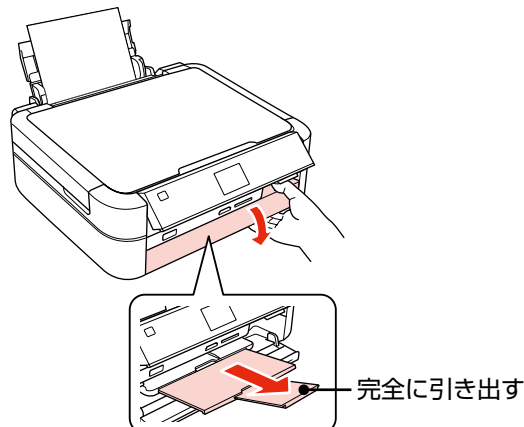
写真の印刷の基本操作

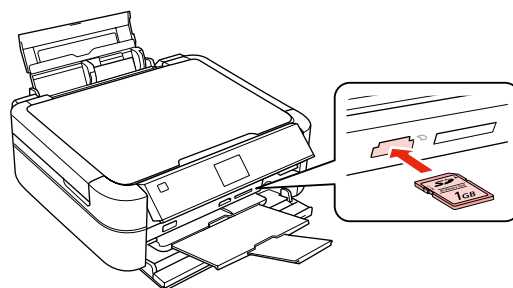
1 電源オン

2 操作パネルの角度調整

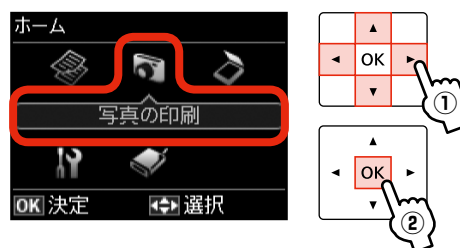
操作パネルを見やすい角度に調整します。

- 操作パネルを持って引き上げる

- 【パネルロック解除】ボタンを押しながら下げる

3 印刷用紙のセット

☞ 12 ページ「印刷用紙のセット」

4 排紙トレイの引き出し

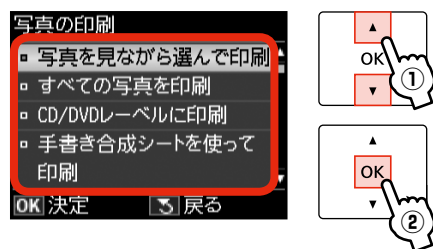
前面カバーを開けて、排紙トレイを引き出します。

5 メモリーカードのセット

☞ 16 ページ「メモリーカードのセット」

6 モードの選択

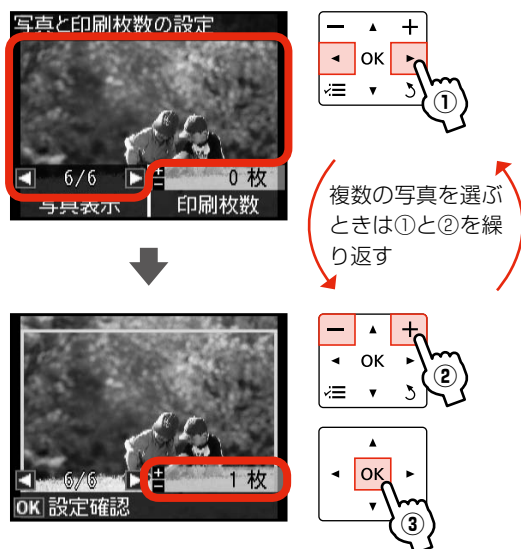
①【◁】【▷】【△】【▽】ボタンで[写真の印刷]を選択して、
②【OK】ボタンで決定します。

モードの選択画面にするときは以下のボタンをタッチ

 最初の画面（モードの選択画面）に戻る

7 機能の選択

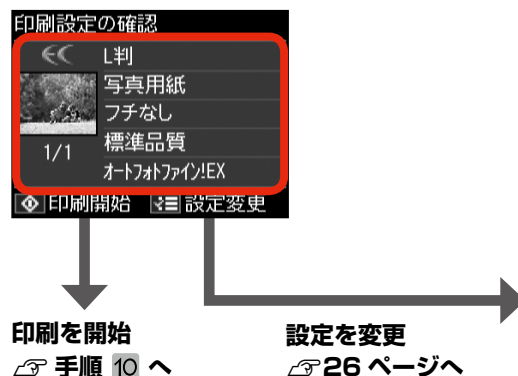
①【△】か【▽】ボタンで[写真を見ながら選んで印刷]を選択して、
②【OK】ボタンで決定します。

8 写真と印刷枚数の設定

①【◁】か【▷】ボタンで写真を表示して、
②【+】か【−】ボタンで印刷枚数を設定し、
③【OK】ボタンで決定します。

複数の写真を選ぶときは①と②を繰り返す

参考

- 上記画面で【メニュー】ボタンをタッチすると、写真の選択方法を変更できます。
  - ・[すべての写真を選択]
    すべての写真に一括で枚数設定
  - ・[写真の日付で選択]
    撮影日で写真を選択
  - ・[写真選択の解除]
    すべての写真の枚数設定を 0 枚に戻す
- 本製品で認識できない画像ファイルは液晶ディスプレイ上に「?」マークで表示されます。
  ☞51 ページ「対応画像ファイル」

9 印刷設定の確認

用紙サイズ・用紙種類などを確認します。

印刷を開始
☞ 手順 10 へ

設定を変更
☞26 ページへ

操作をやり直すときは以下のボタンをタッチ

1 つ前の画面に戻る

設定をクリアする

最初の画面（モードの選択画面）に戻る
※設定した内容は一部残ります。

10 印刷開始

操作を中止するときは以下のボタンをタッチ

印刷を中止する

以上で、操作は終了です。

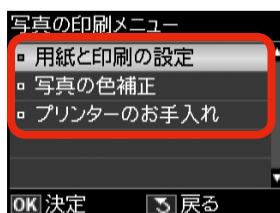
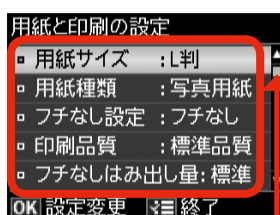
写真の印刷モード（メモリーカードから印刷）

本製品には基本的な写真印刷以外にも、いろいろな機能があります。
28 ページ「いろいろな写真の印刷機能」をご覧ください。

印刷設定の変更

- 25 ページ「写真の印刷の基本操作」の手順 9「印刷設定の確認」では、右記の設定を変更できます。なお、組み合わせによっては表示されない項目もあります。
- タッチ操作できるボタンがオレンジ色に点灯します。

1 【メニュー】ボタンをタッチして、［写真の印刷メニュー］画面を表示します。

2 【△】か【▽】ボタンで設定メニュー（右記）を選択して、【OK】ボタンで決定します。

3 【△】か【▽】ボタンで項目を選択して、【OK】ボタンで設定値を表示します。

オレンジのバーは下に続きがあることを示しています。

4 【△】か【▽】ボタンで設定値を選択し、【OK】ボタンで決定して、【メニュー】ボタンで終了します。

用紙と印刷の設定

用紙サイズ

使用する印刷用紙のサイズを選択します。

[カード]・[L 判]・[KG サイズ]・[2L 判]・[ハガキ]・[六切]・[ハイビジョンサイズ]・[A4]

用紙種類

使用する印刷用紙の種類を選択します。

☞49 ページ「印刷時の［用紙種類］の設定」

フチなし設定

余白（フチ）を設定します。

[フチなし]・[フチあり]

印刷品質

印刷品質を選択します。

[速い]・[標準品質]・[きれい]

［速い］では、印刷品質より速度を優先します。
［きれい］では、印刷速度より品質を優先します。

フチなしはみ出し量

フチなし印刷時のはみ出し量を選択します。

[標準]・[少ない]・[より少ない]

☞21 ページ「フチなしはみ出し量」

日付表示

撮影日を入れて印刷するときの表示方法を選択します。

[しない]・[年 . 月 . 日]・[月 . 日 . 年]・[日 . 月 . 年]

※ 一部のレイアウトや、撮影日情報のないデータでは日付が印刷されません。
※ 20 面では自動的に日付が印刷されます。
※ データを保存し直すと、保存した日付で印刷されることがあります。

トリミング

トリミングの設定をします。

[する]

上下（または左右）が切り取られる

[しない]

左右（または上下）に余白ができる

※ パノラマ写真では設定が無効になることがあります。
※［フチなし］・［上半分］・［下半分］のレイアウトでは、常にトリミングして印刷されます。

双方向印刷

双方向印刷の設定をします。

[する]・[しない]

［しない］を選択すると印刷速度は遅くなりますが、印刷品質が向上します。通常は［する］に設定してください。

CD 濃度調整*

CD/DVD レーベルの印刷濃度を選択します。

[標準濃度]・[濃く]・[より濃く]

＊：［CD/DVD レーベルに印刷］が選択されているときに設定できます。

写真の色補正

自動画質補正

写真画質の補正方法を選択します。

[オートフォトファイン !EX]
エプソン独自の画像解析・処理技術を用いて自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。

[P.I.M.]
PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）機能搭載のデジタルカメラで撮影したときに、写真データに付加されるプリント指示情報を基に補正して印刷します。

[自動補正なし]
補正せずに印刷します。

補正モード

［自動画質補正］で［オートフォトファイン !EX］を選択したときは、補正モードを選択します。

[標準（自動）]・[人物]・[風景]・[夜景]

赤目補正

赤く撮影された目の色の補正方法を選択します。

[しない]・[する]・[しない（全写真）]・[する（全写真）]

※ 画像によっては赤目が補正されず、赤目以外の部分が補正されることがあります。

フィルター

写真に加える特殊効果を選択します。

[なし]・[セピア]・[モノクロ]

明るさ調整

明るさを調整します。

コントラスト

明るい部分と暗い部分の差を調整します。

シャープネス

画像の輪郭を調整します。

鮮やかさ調整

鮮やかさを調整します。

プリンターのお手入れ

プリントヘッドのノズルチェック

☞40 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのクリーニング

☞40 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのギャップ調整

☞34 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

インクカートリッジ交換

☞38 ページ「インクカートリッジの交換」

参考

Epson Color で写真をきれいに印刷しよう！！
以下の条件を満たすと、自動的に Epson Color（エプソンお勧めの写真品質）で印刷されます。
- エプソン純正インクを使用する。
- ［自動画質補正］で［オートフォトファイン !EX］を選択する。
- Epson Color 対応用紙を使用し、［用紙種類］を正しく設定する。
  ☞49 ページ「印刷時の［用紙種類］の設定」

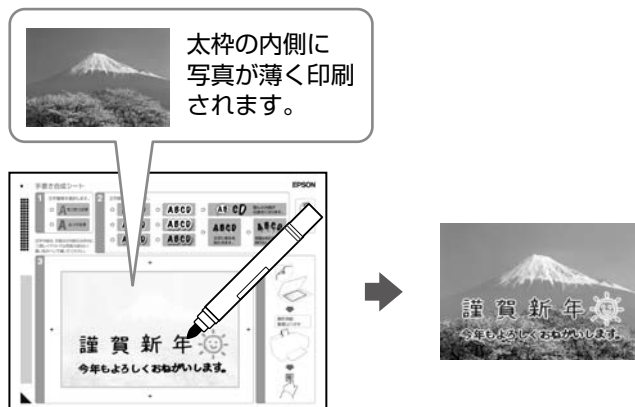
※ Epson Color 印刷時には、画面上に マークが表示されます。

いろいろな写真の印刷機能

本製品には、写真と手書き文字やイラストを合成して印刷するなどの便利な機能がたくさんあります。

一部の機能は、エプソンのホームページにもっとわかりやすい PDF マニュアルがあります。
< http://www.epson.jp/support/ > － ［製品マニュアルダウンロード］

手書き合成シートを使って印刷

メモリーカードから写真を選択して手書き合成シートを印刷し、文字やイラストを記入してスキャンすると、文字やイラストを写真に合成して印刷できます。

用意するもの

- 手書き合成シートを印刷する A4 サイズの普通紙
- 合成写真を印刷する用紙
  対応用紙：L 判または KG サイズの写真用紙･ハガキ･
  フォトシール フリーカット･ミニフォトシール
- 写真の入ったメモリーカード
- HB などの濃い鉛筆・筆ペン・フェルトペンなど

操作方法

1 **メモリーカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

セットしたメモリーカードは、合成写真の印刷が終わるまで抜かないでください。

2 **［手書き合成シートを使って印刷］を選択します。**

3 **［手書き合成シートを印刷する］を選択します。**

画面の説明に従って以下の内容を設定し、手書き合成シートを印刷してください。

①印刷する写真を選択
②合成写真を印刷する用紙のサイズ・種類を選択
③レイアウト・合成フレームを選択
④手書き合成シートを印刷

4 **手書き合成シートに記入します。**

① HB などの濃い鉛筆か黒ペンを使って、［文字種類］･［文字飾り］にマークする
※ 鉛筆で記入すると、消しゴムで消して書き直しができるため便利です。

② ペンなどで文字やイラストを書き込む
※ いろいろな色のペンが使えますが、淡い色や蛍光ペンなどは不向きです。

① マークする
（文字飾りを付けないときは ABCD にマーク）

この部分を汚さないでください。

② 文字やイラストを記入

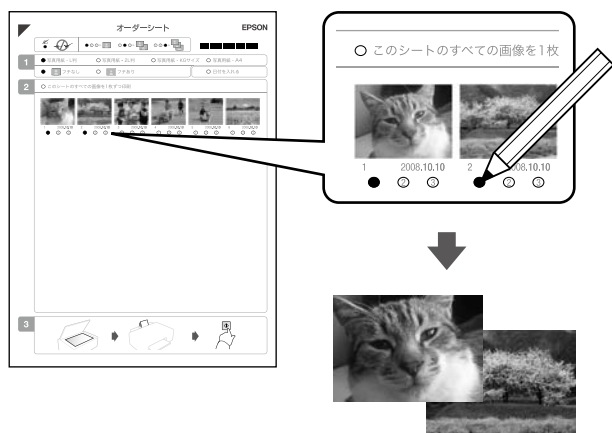
手順 3 －②で選択した用紙が印刷されます。

5 **［手書き合成シートを使ってプリントする］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って合成写真を印刷してください。

以上で、操作は終了です。

オーダーシートを使って印刷

写真を一覧できるオーダーシートを印刷し、マークを付けてスキャンすると、マークした写真を印刷できます。

用意するもの

- オーダーシートを印刷する A4 サイズの普通紙
- 写真を印刷する用紙
  対応用紙：写真用紙クリスピア＜高光沢＞・
  　　　　　写真用紙＜光沢＞・写真用紙＜絹目調＞
- 写真の入ったメモリーカード
- HB などの濃い鉛筆

操作方法

1 **メモリーカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

セットしたメモリーカードは、写真の印刷が終わるまで抜かないでください。

2 **［オーダーシートを使って印刷］を選択します。**

3 **［オーダーシートを印刷する］を選択します。**

この後は、画面の説明に従ってオーダーシートを印刷してください。

4 **オーダーシートに記入します。**

HB などの濃い鉛筆でマークしてください。

① 用紙サイズ・フチなし設定を選択
（写真に日付を入れるときは［日付を入れる］にマーク）

② 写真と枚数を選択

オーダーシート 1 枚には最大 30 枚の写真が印刷されます。

5 **［オーダーシートから写真プリント］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って写真を印刷してください。

以上で、操作は終了です。

データ読み込み先選択

外部記憶装置やメモリーカードからのデータ読み込み時に、読み込み先（フォルダーまたはグループ）を選択できます。

参考

- 本製品で外部記憶装置にバックアップした写真データは、フォルダー単位で保存されます。
- メモリーカードや外部記憶装置内の写真が 999 枚を超えると、グループ単位で表示されます。

1 **メモリーカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 **［データ読み込み先選択］を選択します。**

3 **［フォルダー選択］または［グループ選択］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

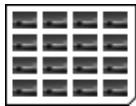
いろいろなレイアウトの印刷

いろいろなレイアウトで写真を印刷できます。

2 面

4 面

8 面

20 面*1

フォトシール 16 面*2

上半分*3

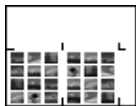
下半分*3

楕円 -1 面

楕円 - 上半分

証明写真

A4 額縁サイズ

CD ケース片面

CD ケース
インデックス

P.I.F. フレーム*4

＊１： 各写真の下にコマ番号や日付が印刷されます。
＊２： ミニフォトシール・フォトシール フリーカット印刷時に使います。
＊３： ハガキ（年賀状）印刷時に使うと便利です。
＊４： メモリーカードに P.I.F. フレームが保存されているときに表示されます。P.I.F. フレームの保存方法は以下をご覧ください。
☞「Epson PRINT Image Framer Tool」（付属のアプリケーション）のヘルプ

1 **メモリーカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 **［いろいろなレイアウトの印刷］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

２面・４面・８面レイアウトでは、写真の配置を指定できます。

①【◁】か【▷】ボタンで配置する写真を表示
②［写真を配置］を選択
③【OK】ボタンで決定

また、［空白を配置］を選択して【OK】ボタンをタッチすると、写真の代わりに空白を挿入できます。

以上で、操作は終了です。

CD/DVD レーベルに印刷

メモリーカード内の写真を、レーベル面に印刷できます。

ワイドエリアタイプ

1 **メモリーカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 **［CD/DVD レーベルに印刷］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

参考

- ４面レイアウトでは、写真の配置を指定できます。

①【◁】か【▷】ボタンで配置する写真を表示
②［写真を配置］を選択
③【OK】ボタンで決定

また、［空白を配置］を選択して【OK】ボタンをタッチすると、写真の代わりに空白を挿入できます。

- 操作の中で CD/DVD レーベルの印刷範囲を設定する画面が表示されます。内径は最小 18mm まで、外径は最大 120mm まで設定可能ですが、設定値によっては CD/DVD やトレイが汚れるおそれがあります。お使いになる CD/DVD の印刷範囲内で設定してください。

以上で、操作は終了です。

すべての写真を印刷

メモリーカード内のすべての写真を印刷できます。

1 メモリーカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。

24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 ［すべての写真を印刷］を選択します。

この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

すべての写真をインデックス印刷

メモリーカード内の写真の一覧表を印刷できます。

1 メモリーカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。

24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 ［すべての写真をインデックス印刷］を選択します。

この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

スライドショーを見ながら印刷

メモリーカード内の写真をスライドショーで確認しながら、選択して印刷できます。

1 メモリーカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。

24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 ［スライドショーを見ながら印刷］を選択します。

【▲】か【▼】ボタンでスライドショーを停止･再生します。【OK】ボタンをタッチすると写真を選択できます。

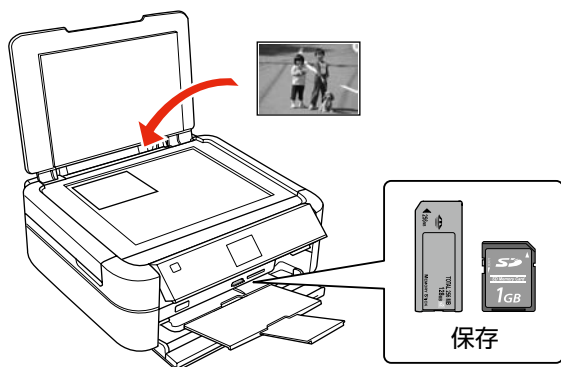
以上で、操作は終了です。

写真コピー

22 ページ「写真コピー」

スキャンモード

スキャンしてメモリーカードに保存

写真や雑誌などの印刷物をスキャンしてデータ化し、メモリーカードや HDD、USB フラッシュメモリーに保存します。

1 **原稿とメモリーカードをセットして、操作パネルで［スキャン］モードを選択します。**

2 **［スキャンしてメモリーカードに保存］を選択します。**

メモリーカードの容量が大きいと、画面が表示されるまでに時間がかかることがあります。

3 **スキャン設定を確認し、必要に応じて変更します。**

設定	内容
保存形式	［JPEG］・［PDF］
スキャン範囲	［A4］ A4 サイズでスキャン
	［自動キリトリ］ 文字や画像のある部分のみスキャン
	［最大範囲］ 原稿台の範囲をすべてスキャン
原稿タイプ	［文字］・［写真］
保存品位	［速度優先］・［画質優先］

4 **【スタート】ボタンをタッチして、スキャンを開始します。**

参考

スキャン後のファイル容量の目安は以下の通りですが、画像によって大きく異なることがあります。

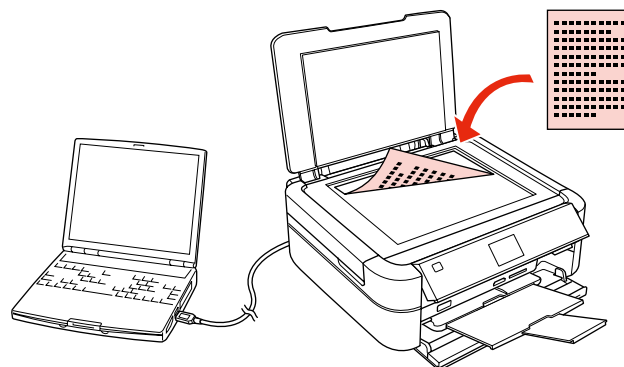
	L 判写真	A4 文書
速度優先	約 200KB	約 500KB
画質優先	約 400KB	約 800KB

以上で、操作は終了です。

スキャンしてパソコンへ

スキャンしてパソコンへ(PDF)

スキャンしてパソコンへ(E メール)

書類や雑誌などの印刷物をスキャンしてデータ化し、パソコンに保存します。

参考

これらの機能を使うには、本製品とパソコンを接続して、付属のソフトウェアをインストールする必要があります。詳細は『準備ガイド』をご覧ください。

1 **原稿をセットして、操作パネルで［スキャン］モードを選択します。**

2 **スキャンメニューを選択します。**

3 **画面の内容を確認し、【スタート】ボタンをタッチしてスキャンを開始します。**

この後は、パソコンの画面で操作します。詳細は『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「スキャン」－「プリンター操作パネルのスキャン機能」をご覧ください。

以上で、操作は終了です。

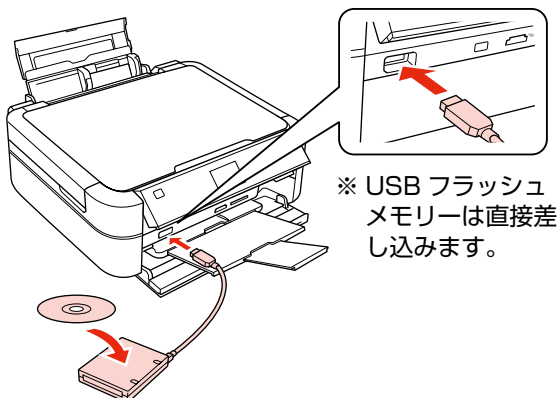
データ保存モード

メモリーカードのデータをバックアップ

メモリーカード内のデータを、パソコンを介さずに、外部記憶装置（CD/DVD や USB フラッシュメモリーなど）に保存します。
パソコンと接続しているときは、接続解除が必要です。
☞52 ページ「使用できる外部記憶装置」

1 メモリーカードをセットします。

☞ 16 ページ「メモリーカードのセット」

2 外部記憶装置を接続します。

3 操作パネルで［データ保存］モードを選択します。

4 ［メモリーカードのデータをバックアップ］を選択します。

CD/DVD にバックアップするときは、【メニュー】ボタンをタッチして書き込み速度を設定できます。
この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

写真データはフォルダー単位で保存されます。

ファイル全削除

パソコンを介さずに、メモリーカード内の全ファイルを削除します。
画像を個別に削除することはできません。

1 メモリーカードをセットして、操作パネルで［データ保存］モードを選択します。

2 ［ファイル全削除］を選択します。

この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

外部記憶装置からの印刷

外部記憶装置のデータを、パソコンを介さずに印刷します。

1 外部記憶装置を接続します。

メモリーカードがセットされているときは、取り出してください。

2 ［フォルダー選択］画面が表示されたら、印刷したい写真が含まれているフォルダーを選択します。

この後は、写真印刷の基本操作と同じです。
☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

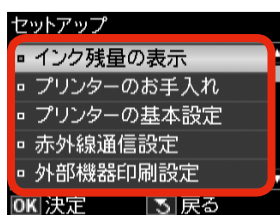
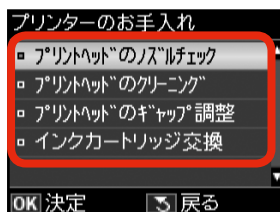
- ［フォルダー選択］画面は、本製品以外で保存したときは表示されません。
- 本製品以外で保存したデータも同じ手順で印刷できますが、一部のデータは正常に印刷できないことがあります。
- ご使用に関する注意事項など、詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/support/ >

以上で、操作は終了です。

セットアップモード

- セットアップモードでは、プリンターの動作や操作パネルの表示など各種設定を変更できます。
- タッチ操作できるボタンがオレンジ色に点灯します。

1 操作パネルで［セットアップ］モードを選択します。

2 【△】か【▽】ボタンで設定メニュー(右記)を選択して、【OK】ボタンで決定します。

3 【△】か【▽】ボタンで項目を選択して、【OK】ボタンで決定します。

参考

手順 2 で選択したメニューによって、操作が異なります。

インク残量の表示

インク残量（表示は目安）を確認します。
インクが少なくなると「！」マークが表示されます。しばらくは印刷できますが、早めに新しいインクカートリッジを用意することをお勧めします。

※ インク残量が限界値以下になったインクカートリッジには、「×」マークが表示されます。
※ 小容量カートリッジは標準カートリッジに比べ、インク容量が少ないため、インク残量表示が速く減ります。

プリンターのお手入れ

プリントヘッドのノズルチェック

☞40 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのクリーニング

☞40 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのギャップ調整

プリントヘッドのギャップ調整をします。
印刷結果がぼやけているときや、文字や罫線がガタガタになるときなどにお試しください。
※ 改善されないときは、パソコンに接続してプリンタードライバーからのギャップ調整をお試しください。
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「印刷のずれ（ギャップ）調整」

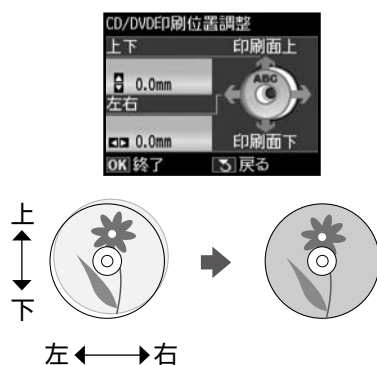
インクカートリッジ交換

☞38 ページ「インクカートリッジの交換」

プリンターの基本設定

CD/DVD 印刷位置調整

CD/DVD の印刷位置がずれるときに、印刷位置の調整値を設定します。下図を参考に、調整したい方向の数値を設定してください。

左 ⟷ 右

シール印刷位置調整

ミニフォトシールの印刷位置がずれるときに、印刷位置の調整値を設定します。

こすれ軽減

印刷結果がこすれて汚れるときに設定します。

[しない]・[する]

［する］に設定すると、印刷速度が遅くなることがあります。印刷こすれが発生したときのみお使いください。電源をオフにすると［しない］に戻ります。

音の設定

操作音とエラー音のオン・オフ、および音量を設定します。

[操作音]・[エラー音]・[音量]

スクリーンセーバー設定

スクリーンセーバーを設定します。

[なし]・[メモリーカード内の写真]

［メモリーカード内の写真］に設定したときは、本製品を約 3 分操作しないと液晶ディスプレイに写真が順次表示されます。

写真表示画面設定

メモリーカード内の写真の表示方法を選択します。

[1 面・情報表示あり]・[1 面・情報表示なし]・[9 面表示]

言語選択 /Language

操作パネルに表示される言語を選択します。

[日本語]・[English]・[Portugues]

赤外線通信設定

パスキー設定

パスキー（任意の 4 桁の数字）を設定します。

パスキーは以下の手順で設定します。
操作パネルの【△】【▽】【◁】【▷】ボタンで数字を選択し、【OK】ボタンをタッチします。
同様の手順で 4 桁すべてを選択し、【△】【▽】【◁】【▷】ボタンで［確定］を選択して、【OK】ボタンをタッチします。

外部機器印刷設定

外部機器（デジタルカメラや携帯電話など）からの印刷に関する設定をします。

用紙と印刷の設定

- 設定できる項目は、写真の印刷設定とほぼ同様です（外部機器印刷設定では CD/DVD に関する設定もできます）。
  ☞26 ページ「印刷設定の変更」
- ［レイアウト］の設定値は、［写真の印刷］の［いろいろなレイアウトの印刷］とほぼ同様です（外部機器印刷設定では［フチなし］・［フチあり］も選択できます）。
  ☞30 ページ「いろいろなレイアウトの印刷」

写真の色補正

☞27 ページ「写真の色補正」

初期設定に戻す

操作パネルの設定を購入時の状態に戻します。

赤外線通信で印刷

高速赤外線通信（IrSimple™ 対応）で、携帯電話・デジタルカメラ＊の写真やテキスト（文字）を印刷できます。

＊：アドレス帳・メモ・写真などのデータを赤外線で送信できる機能が付いた携帯電話またはデジタルカメラ。

印刷可能な携帯電話の動作条件件は、エプソンのホームページでご案内しています。
＜ http://www.epson.jp ＞

印刷可能なデータ

写真
携帯電話の写真を印刷できます。 適切な用紙サイズはＬ判・ハガキです。
各種データ
メール（vMessage）・スケジュール・ToDo リスト（vCalender）・メモ（vNote）・電話帳 1 件または一覧（vCard）を、所定のレイアウトで印刷できます。

※ お使いの携帯電話によって、印刷できるデータやメニュー名称などは異なります。

参考

- 2.5MB 以上の画像やデータは、送信しても印刷できないことがあります。
- 印刷できる画像サイズについては、以下のページをご覧ください。
  ☞51 ページ「対応画像ファイル」
- 画像データは、印刷中のデータを含め、最大 10 件まで印刷予約できます。ただし、データ容量の合計は最大 3MB までです。
- 電話帳全件送信では、最大 1000 件印刷できます。ただし画像データがあるときは、件数が少なくなります。

印刷方法

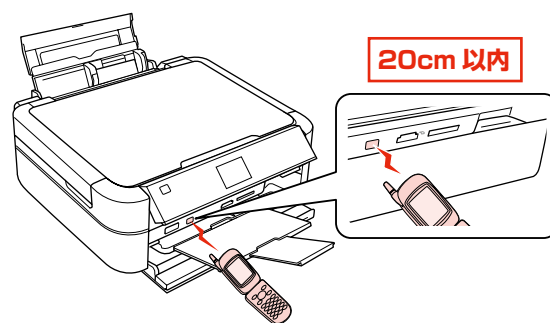
1 印刷用紙をセットします。

☞ 12 ページ「印刷用紙のセット」

2 印刷設定をします。

モードメニューから［セットアップ］－［外部機器印刷設定］の順に選択し、各項目を設定します。
☞ 35 ページ「外部機器印刷設定」

3 携帯電話からデータを送信します。

携帯電話の赤外線ポートを、本製品の赤外線通信ポートに向けて（20 cm 以内に近付けて）送信してください。
正常にデータが受信されると、印刷が始まります。

参考

- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の直下などでは、正常に受信できないことがあります。
- 携帯電話の機種によっては、電話帳全件送信時に「認証パスワード」を求められることがあります。本製品で設定した［パスキー設定］の値（4 桁の数字）を入力してください。この設定をしていないときは、初期値の［0000］です。
  ☞35 ページ「赤外線通信設定」
- 各データの文字数によっては、印刷エリアに収まらず、印刷が途切れたりレイアウトが崩れたりすることがあります。データの文字数を調整してください。
- ご使用の携帯電話またはデジタルカメラによっては、赤外線による転送容量に制限があるため、高画質での印刷ができないことがあります。
- 画像の大きさによっては、送信を開始してから印刷が開始されるまでに時間がかかることがあります。

以上で、操作は終了です。

DPOF 印刷・PictBridge 印刷

印刷できるデータは、以下のページをご覧ください。
☞51 ページ「対応画像ファイル」

DPOF 印刷

デジタルカメラで指定した情報（印刷する画像や枚数など）をメモリーカードに記録する「DPOF（Digital Print Order Format）Ver.1.10」の印刷ができます。

DPOF 機能の名称はデジタルカメラによって異なることがあります（「プリント指定」・「プリント予約」など）。

1　デジタルカメラで、DPOF 印刷の指定をします。

以下の印刷タイプで、印刷する写真や枚数などを設定します。詳細はデジタルカメラのマニュアルをご覧ください。

- スタンダードプリント
- インデックスプリント（コマ番号なしの 20 面などのレイアウトでカラー印刷）
- マルチイメージプリント

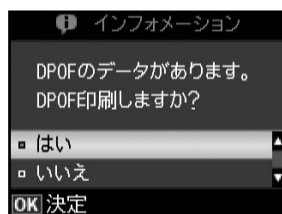
※ 印刷する写真や枚数以外の印刷設定は、手順 5 で設定します。

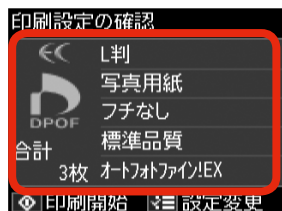
2　印刷用紙をセットします。

☞ 12 ページ「印刷用紙のセット」

3　DPOF 情報の入ったメモリーカードをセットします。

☞ 16 ページ「メモリーカードのセット」

4　表示された画面で［はい］を選択して、【OK】ボタンをタッチします。

5　印刷設定を確認して、印刷を開始します。

設定を変更するときは、【メニュー】ボタンをタッチします。
☞ 26 ページ「印刷設定の変更」

デジタルカメラから USB 接続で印刷

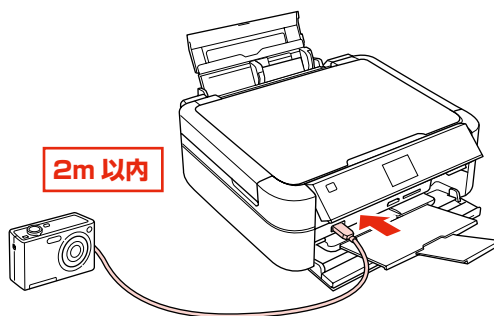
「PictBridge」対応のデジタルカメラから、USB 接続で直接印刷できます。

1　印刷用紙をセットします。

☞ 12 ページ「印刷用紙のセット」

2　モードメニューから［セットアップ］－［外部機器印刷設定］の順に選択し、各項目を設定します。

☞ 35 ページ「外部機器印刷設定」

3　デジタルカメラの電源をオンにして、USB ケーブルで接続します。

4　デジタルカメラで印刷する写真を選択し、印刷枚数など必要な設定をします。

5　デジタルカメラから印刷を開始します。

以上で、操作は終了です。

参考

- デジタルカメラのメニュー名称や操作方法などはデジタルカメラのマニュアルをご覧ください。
- 基本的にはデジタルカメラの設定が優先されますが、「デジタルカメラ側でプリンター優先の設定にしたとき」、「本製品では実現不可能な設定のとき*」、「セピアまたはモノクロの設定」などは本製品の設定が反映されます。
- CD/DVD に印刷するときは、本製品側で印刷の設定をしてから、デジタルカメラ側で写真を選択して印刷を開始してください。
- DPOF 設定した写真を USB 接続で印刷できます。ただし、お使いのデジタルカメラによっては DPOF 設定での CD/DVD 印刷ができないことがあります。

＊：実現不可能な設定のときは、実現可能な設定に自動調整されます。この調整結果が本製品側で設定した値と一致するとは限りません。

インクカートリッジの交換

⚠注意
交換の前に、以下の注意事項をご確認ください。
☞5 ページ「インクカートリッジに関するご注意」

!重要
- 操作（赤で示した）部分以外は触らないでください。
- CD/DVD トレイが挿入されているときは取り出して、CD/DVD ガイドを通常の位置に戻してください。
☞15 ページ「CD/DVD の取り出し」

メッセージが表示される前に交換するとき

インク交換に関するメッセージが表示される前に交換を行うときは、以下の手順に従ってください。

1 **操作パネルで［セットアップモード］を選択します。**

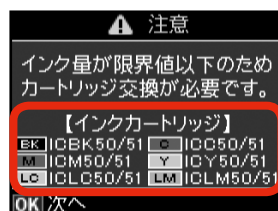
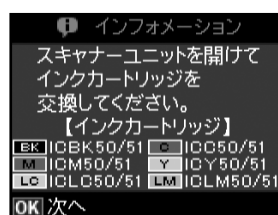
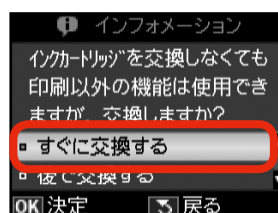
2 **［プリンターのお手入れ］を選択します。**

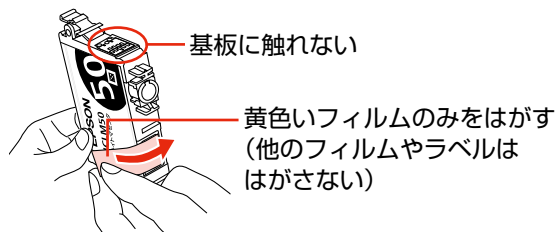
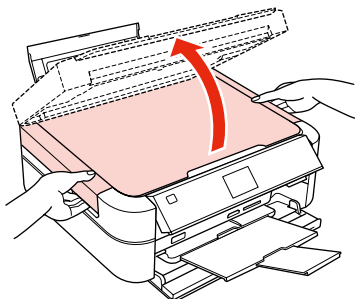
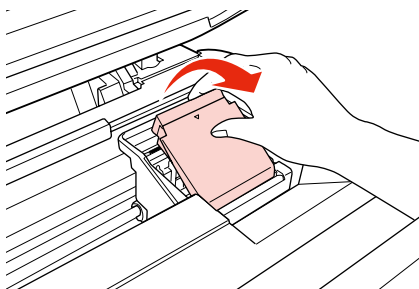
3 **［インクカートリッジ交換］を選択します。**

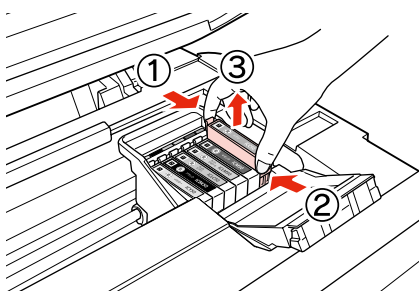
この後は、「交換のメッセージが表示されたとき」の手順 2 から作業してください。

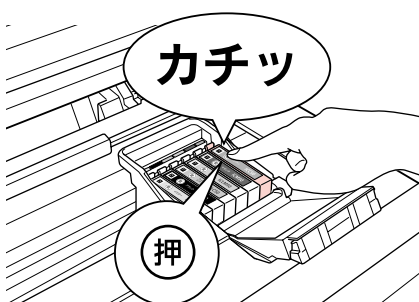
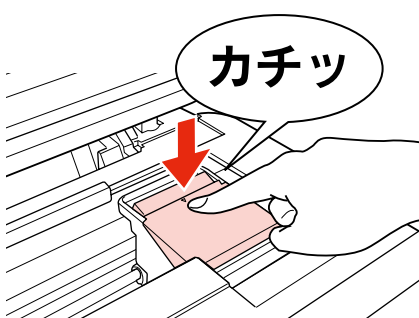
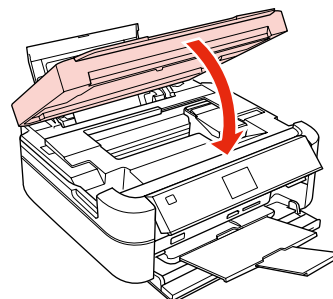
以上で、操作は終了です。

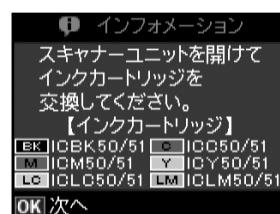
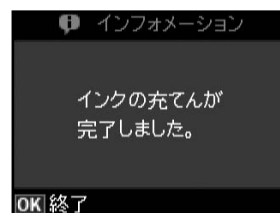
交換のメッセージが表示されたとき

1 **交換の必要なインクカートリッジを確認して、交換を開始します。**

交換の必要なインクカートリッジ*のみ表示される

＊：画面にはエプソンの純正インクカートリッジ型番が表示されます。純正品のご使用をお勧めします。標準カートリッジと小容量カートリッジは混在して使用できます。
☞ 裏表紙「インクカートリッジについて」

2 **新しいインクカートリッジを袋から取り出して、黄色いフィルムのみをはがします。**

3 **スキャナーユニットを開けます。**

4 **カートリッジカバーを開けます。**

5 **交換するインクカートリッジを取り外します。**

フックをつまみ、真上に強く引き抜いてください。

6 **新しいインクカートリッジをセットします。**

㊙の部分を「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

7 **カートリッジカバーをしっかりと閉じます。**

8 **スキャナーユニットを閉じます。**

9 **【OK】ボタンをタッチして、インクの充てんを開始します。**

充てん完了のメッセージが表示されたら、【OK】ボタンをタッチします。

約２分 電源を切らない

※ しばらくすると、上記のメッセージは自動的に消えます。

参考

- エラーが表示されたときは、メッセージに従ってください。
- 大量に印刷するときは、インク残量を確認して、事前に予備のインクカートリッジを用意してください。インク残量は、［セットアップ］－［インク残量の表示］の順に選択すると確認できます。
- コピー中の交換作業では、原稿の位置がずれる可能性があります。【ストップ / 設定クリア】ボタンをタッチしてコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

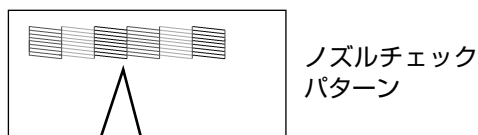
以上で、操作は終了です。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

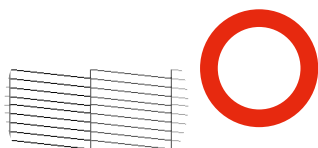
印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。また写真を印刷する前にも、ノズルチェックを行うことをお勧めします。

！重要
ヘッドクリーニング中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。

1 ［セットアップ］－［プリンターのお手入れ］－［プリントヘッドのノズルチェック］の順に選択し、画面の説明に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

2 印刷したノズルチェックパターンを確認します。

■印刷されないラインがある

ノズルは目詰まりしています。
手順 3 に進んでください。

■すべてのラインが印刷されている

ノズルは目詰まりしていません。
［ノズルチェック終了］を選択して、【OK】ボタンをタッチしてください。

参考
ノズルチェックパターンは明るい場所で確認してください。電球色の蛍光灯などの下で確認すると、ノズルチェックパターンが正しく確認できないことがあります。

3 ［ヘッドクリーニング］を選択し、画面の説明に従ってヘッドクリーニングを実行します。

4 ヘッドクリーニングが終わったら、［ノズルチェック］を選択し、再度ノズルチェックパターンを印刷して確認します（手順 2 に戻ります）。

ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。

参考
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に4回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源をオフにして6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。それでも改善されないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
☞57 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源のオン･オフは必ず【電源】ボタンで行ってください。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。
- 手順 1 で［プリントヘッドのクリーニング］を選択すると、ノズルチェックを行わずにヘッドクリーニングができます。

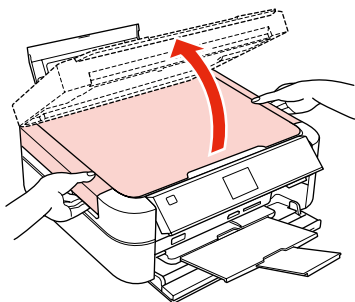
以上で、操作は終了です。

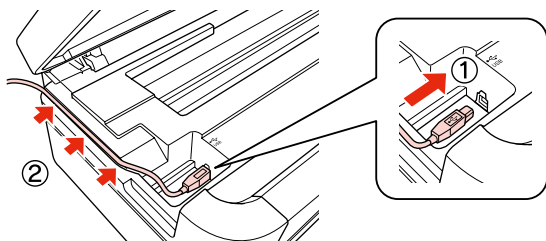
USB ケーブルの取り付け・取り外し

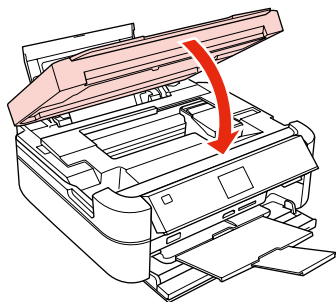
USB ケーブルの取り付け

市販の USB ケーブルをお使いください。

1 **スキャナーユニットを開けます。**

> ⚠ 注意
> スキャナーユニットを開閉するときは、指などを挟まないように注意してください。
> 特に、スキャナーユニットの背面には手を近付けないでください。

2 **USB ケーブルを取り付けます。**

ケーブルを接続して、側面の溝にはめ込んでください。

> ! 重要
> ケーブルを溝にはめ込まないと、スキャナーユニットを閉じたときにケーブルがつぶれるおそれがあります。

3 **スキャナーユニットを閉じます。**

以上で、操作は終了です。

USB ケーブルの取り外し

「USB ケーブルの取り付け」の手順を参考に、ケーブルを傷付けないように注意して取り外してください。
また、取り外したケーブルはパソコンと接続するときに必要になるため、保管しておいてください。

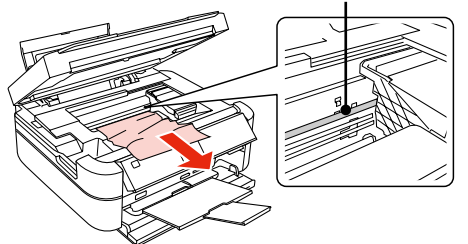
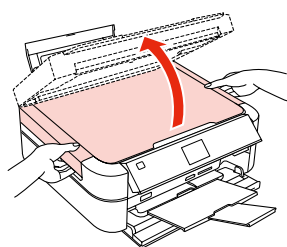
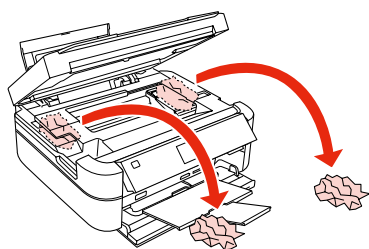
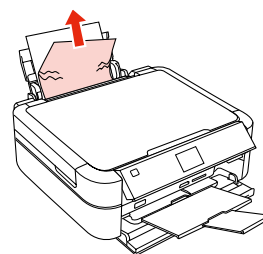
用紙や CD/DVD が詰まったときは

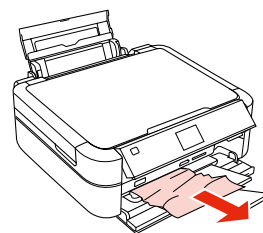
L 判・A4 などの定形紙

!重要

- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、本製品が故障することがあります。
- 操作（赤で示した）部分以外は触らないでください。特に、内部の半透明の部品に触れると動作不良につながるおそれがあります。
- 液晶ディスプレイに電源をオフにするメッセージが表示されたときは、電源をオフにしてください。

用紙が詰まっている（紙片がちぎれて残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。
用紙を取り除いたら、液晶ディスプレイのメッセージに従って操作してください。

1 プリンター内部

2 オートシートフィーダー部

用紙を引き抜く

3 排紙トレイ部

用紙を引き抜く

カードなどの小さい用紙

1 **詰まった用紙と同じ種類の用紙を、縦方向に 1 枚セットします。**

2 **【スタート】ボタンをタッチして、詰まっている用紙を排出します。**

排出されないときは、次の手順に進んでください。

3 **スキャナーユニットを開けて、用紙を取り除きます。**

CD/DVD

1 **【スタート】ボタンをタッチして、CD/DVD トレイを排出します。**

排出されないときは、次の手順に進んでください。

2 **CD/DVD トレイを取り出します。**

トラブル対処

電源・操作パネルのトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
電源が入らない 電源ランプが点滅・点灯しない	■【電源】ボタンを少し長めに押してください。 ■ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ■ 壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。
電源が切れない	■【電源】ボタンを少し長めに押してください。 それでも電源が切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリントヘッドの乾燥を防ぐため、電源を入れ直して【電源】ボタンでオフにしてください。
液晶ディスプレイが暗くなった	■ 液晶ディスプレイのスリープモード状態です。 再表示するには操作パネルのいずれかの場所をタッチしてください。
写真選択画面で［?］が表示される	■ 非対応の画像は［?］で表示されます。 ☞51 ページ「対応画像ファイル」

※ 液晶ディスプレイに表示されたメッセージの内容がわからないときは、以下のページをご覧ください。
☞48 ページ「メッセージが表示されたら」

給紙・排紙のトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
用紙や CD/DVD トレイが詰まった	■ 無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞42 ページ「用紙や CD/DVD が詰まったときは」 ■ 排紙トレイがまっすぐ完全に引き出されているかをご確認ください。
斜めに給紙される 重なって給紙される 用紙や CD/DVD が給紙されない 用紙や CD/DVD が排出されてしまう	■ 用紙や CD/DVD を正しくセットしてください。特に、用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。 ☞12 ページ「印刷用紙のセット」 ☞14 ページ「CD/DVD のセット」 ■ 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞10 ページ「使用できる印刷用紙」 ■ 水平な場所に設置されているか、使用環境に問題がないかをご確認ください。 ☞51 ページ「総合仕様」－「動作時の環境」 ■ 製品内部のローラーが汚れている可能性があります。 ☞11 ページ「クリーニングシートの使い方」 ■ 印刷処理が一定の時間中断された可能性があります。 印刷中にスキャナーユニットを開けたときは、すぐに閉じてください。印刷処理が一定の時間中断されると、印刷中の用紙や CD/DVD が排出されます。

印刷品質・結果のトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
かすれる スジや線が入る・シマシマになる 色合いがおかしい・色が薄い 印刷されない色がある 印刷にムラがある モザイクがかかったように印刷される 印刷の目が粗い（ギザギザしている） インクが出ない（白紙で印刷される） ノズルが目詰まりしている	**本体** ■ ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。 ☞40 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 ■ インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）を使用することをお勧めします。 ■ 古くなったインクカートリッジは使用しないことをお勧めします。 ☞38 ページ「インクカートリッジの交換」 ■ プリンタードライバーからのギャップ調整をお試しください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「印刷のずれ（ギャップ）調整」 **用紙** ■ 写真などは、普通紙ではなくエプソン製専用紙に印刷することをお勧めします。 ■ エプソン製専用紙に印刷するときは、おもて面に印刷してください。 ☞10 ページ「使用できる印刷用紙」－「印刷できる面」 ■ 印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。 印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。 ※ 印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。 **印刷設定** ■ セットした用紙の種類と、印刷設定の［用紙種類］を合わせてください。 ☞49 ページ「印刷時の［用紙種類］の設定」 ■ 印刷品質の高いモード（［きれい］など）での印刷をお試しください。 普通紙で印刷するときに、［印刷品質］を［標準品質］に設定すると、スジが見えることがあります。 ■ 自動画質補正やコントラストなどを設定し、お好みの色合いに調整してください。 ☞27 ページ「写真の色補正」 **データ** ■ 解像度の高い（画素数の多い）データを印刷してください。 携帯電話や解像度の低いカメラで撮影した写真は、画質が粗いため、ミニフォトシールなどの小さい用紙に印刷することをお勧めします。 ※解像度は携帯電話・デジタルカメラの機種によって異なります。
2.5cm 間隔でスジが入る ぼやける 文字や罫線がガタガタになる	■ プリントヘッドのギャップ調整を行ってください。 ☞34 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」 上記の調整をしても改善されないときは、プリンタードライバーからのギャップ調整をお試しください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「印刷のずれ（ギャップ）調整」
CD/DVD への印刷が濃い・薄い	■ 印刷濃度の調整をお試しください。 ☞27 ページ「CD 濃度調整」

症状・トラブル状態	対処方法
コピー結果にムラ・シミ・斑点が出る	■ 原稿台や原稿カバーにゴミや汚れが付いていないことをご確認ください。 ■ 原稿カバーや原稿を強く押さえ付けないでください。 ■ 原稿のセット位置をずらしてみてください。
印刷結果がこすれる・汚れる	**本体** ■ 原稿台や原稿カバーが汚れていないことをご確認ください。 汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。 ■ 通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。 ＜内部のクリーニング方法＞ オートシートフィーダーに A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）をセットして、原稿をセットせずにコピーを実行してください。 コピーの手順は、以下のページをご覧ください。 ☞18 ページ「コピーの基本操作」 ※ 用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、繰り返してください。 ※ 製品内部は布やティッシュペーパーなどでふかないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。 **用紙** ■ 両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。 ハガキに印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。 ■ 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞10 ページ「使用できる印刷用紙」 ■ 往復ハガキ以外は、縦方向にセットしてください。 ■ 印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。 印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。 ※ 印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。 **印刷設定** ■ フチなし設定をしたときは、以下の用紙を使用することをお勧めします。 ＜フチなし印刷対応用紙＞ 写真用紙・フォト光沢紙・フォトマット紙・各種郵便ハガキ・ 各種エプソン製専用ハガキ ■「こすれ軽減」機能をお試しください。 ☞35 ページ「こすれ軽減」
フチなし印刷ができない	**印刷設定** ■ フチなし印刷の設定になっていることをご確認ください。 ☞20 ページ「レイアウト」 ☞26 ページ「フチなし設定」 **用紙** ■ フチなし印刷に対応した用紙をお使いください。 ＜フチなし印刷対応用紙＞ 写真用紙・フォト光沢紙・フォトマット紙・各種郵便ハガキ・ 各種エプソン製専用ハガキ

<table>
<tr><th>症状・トラブル状態</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>ハガキに縦長の写真を印刷すると、宛名面と上下が逆になってしまう</td><td>■ ハガキのセット向きを上下逆にしてお試しください。
縦長写真のデータは、撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって、写真の上下（天地）が異なります。</td></tr>
<tr><td>印刷位置がずれる・はみ出す</td><td>本体
■ エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。
☞12 ページ「印刷用紙のセット」
■ 原稿台や原稿カバーにゴミや汚れが付いていないことをご確認ください。
CD/DVD コピー時はゴミや汚れの範囲までコピーされ、印刷位置が大きくずれることがあります。
■ 原稿が正しくセットされているかご確認ください。
☞13 ページ「原稿のセット」
用紙
■ ミニフォトシールや CD/DVD レーベルの印刷位置がずれるときは、印刷位置調整をお試しください。
☞35 ページ「シール印刷位置調整」
☞35 ページ「CD/DVD 印刷位置調整」
印刷設定
■ セットした用紙のサイズと、印刷設定の［用紙サイズ］を合わせてください。
☞21・26 ページ「用紙サイズ」
■ フチなし印刷で写真の周囲が欠けるときは、フチなしはみ出し量の調整をお試しください。
☞21・26 ページ「フチなしはみ出し量」</td></tr>
<tr><td>画像が縮小される</td><td>■ 原稿台のガラス面が汚れています。
柔らかい布でガラス面をふいてください。</td></tr>
<tr><td>原稿の裏面まで透けてコピーされてしまう（裏写りする）</td><td>■ 原稿の紙が薄いときは、裏側に黒い紙や下敷きを重ねてコピーすることをお勧めします。</td></tr>
</table>

その他のトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	■ 本製品にエラーが発生しているときは、エラーを解除してください。 ■ 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞38 ページ「インクカートリッジの交換」
連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	■ 高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いています。 連続印刷中*に印刷速度が極端に遅くなったときは、印刷を中断し電源オンの状態で 30 分以上放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 ※ 印刷速度が遅くなっても、印刷を続けることはできます。 ※ 電源をオフにして放置しても、印刷速度は回復しません。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	■ 多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。 このようなときには、本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。

*：30 分以上、印刷し続けている状態（時間は印刷状況によって異なります）

パソコン接続時のトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
パソコンから印刷できない	■『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞「トラブル解決」－「印刷のトラブル」－「印刷できない」
印刷品質が悪い 印刷面がこすれる・汚れる 印刷位置がずれる・はみ出す	■『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞「トラブル解決」－「印刷のトラブル」－「印刷品質 / 結果が悪い」
パソコンからスキャンできない	■『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞「トラブル解決」－「スキャンのトラブル」－「スキャンできない」
スキャン品質が悪い 意図した範囲・向きでスキャンできない	■『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞「トラブル解決」－「スキャンのトラブル」－「スキャン品質 / 結果が悪い」

メッセージが表示されたら

本製品の液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されたら、対処方法をご確認ください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。 電源を入れ直してください。 詳しくは、マニュアルをご覧ください。	■ **電源を一旦オフにした後、再度電源をオンにしてください。** それでもエラーが解除されないときは、電源をオフにしてスキャナーユニットを開け、内部に異物（輸送用の保護テープ・用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。
バックアップ中にエラーが発生しました。 バックアップを中止します。 エラーコード XXXXXXXX	■ **バックアップ時に問題が発生したため、バックアップを中止しました。** 表示されているエラーコードを控えて、カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。 ☞57 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
保存中にエラーが発生しました。 保存を中止します。	■ **外部記憶装置が故障している（または非対応）か、メディアのフォーマット形式により保存できないことがあります。** 使用できる外部記憶装置は以下のページをご覧ください。 ☞52 ページ「使用できる外部記憶装置」 ■ **FAT32 フォーマットの xD-Picture Card には保存できません。** 事前にメモリーカードのデータをバックアップしてから、デジタルカメラでフォーマットし直してお使いください。
Recovery Mode	■ **ファームウェアのアップデートに失敗しました。** ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。 以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 ① パソコンとプリンターを USB 接続します（リカバリーモード中のアップデート作業は、オプションのネットワーク接続ではできません）。 ② エプソンのホームページから最新版のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	■ **インク残量が限界値*1 を下回りました。** 新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞38 ページ「インクカートリッジの交換」
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。 お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。 ◇ 印刷継続	■ **廃インク吸収パッド*2 の交換時期が近付いています。*3** お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換を依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。【スタート】ボタンを押すと印刷を続けられます。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。 エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。 ⏻ 電源オフ	■ **廃インク吸収パッド*2 の交換が必要です。*3** 廃インク吸収パッドの交換が必要です。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換を依頼してください。

＊ 1： 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。
＊ 2： クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。
＊ 3： 廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。吸収量が限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

印刷時の［用紙種類］の設定

最適な印刷結果を得るためには、印刷用紙に適した［用紙種類］の設定をしてください。

	用紙名称	［用紙種類］の設定		
		コピー	写真の印刷	パソコンから印刷
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞*1	EPSON クリスピア		EPSON 写真用紙クリスピア
	写真用紙＜光沢＞*1 写真用紙＜絹目調＞*1	写真用紙		EPSON 写真用紙
	写真用紙エントリー＜光沢＞*1	写真用紙エントリー		EPSON 写真用紙エントリー
光沢紙	フォト光沢紙	フォト光沢紙		EPSON フォト光沢紙
マット紙	フォトマット紙	フォトマット紙		EPSON フォトマット紙
	スーパーファイン紙	スーパーファイン紙	×	EPSON スーパーファイン紙
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞ コピー用紙・事務用普通紙	普通紙		普通紙
ハガキ	郵便ハガキ*2	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ		宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ
	往復ハガキ*2	×		郵便ハガキ
	郵便ハガキ（インクジェット紙）*2	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便 IJ ハガキ		宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
	郵便光沢ハガキ（写真用）*2	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便光沢ハガキ		宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便光沢ハガキ
	スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便 IJ ハガキ		宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙
	写真用紙＜絹目調＞はがき*1	宛名面：郵便ハガキ 通信面：写真用紙		宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON 写真用紙
バラエティー用紙	ミニフォトシール	×	ミニフォトシール 16	EPSON フォトシール
	フォトシール フリーカット	×	フォトシール全面	EPSON フォトシール
	アイロンプリントペーパー	アイロンペーパー		EPSON アイロンプリントペーパー
	スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	×	EPSON スーパーファイン紙
封筒	封筒	×		封筒*3
CD/DVD	CD/DVD	CD/DVD レーベル（固定）		CD/DVD レーベル
	高画質 CD/DVD			高画質対応 CD/DVD レーベル

×：セット（印刷）できません。

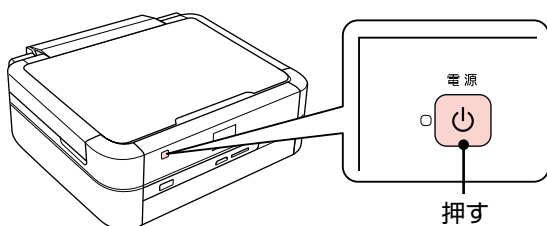
＊１：Epson Color 対応用紙
＊２：郵便事業株式会社製
＊３：長形３号・４号封筒は、Windows パソコンからの印刷のみに対応しています（Mac OS X は非対応）

輸送時のご注意

輸送時のご注意

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1 【電源】ボタンを押して、電源をオフにします。

プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。
操作パネルの角度を調整しているときは、【パネルロック解除】ボタンを押して収納してください。

!重要

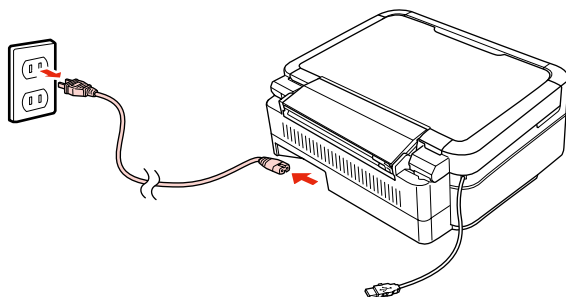
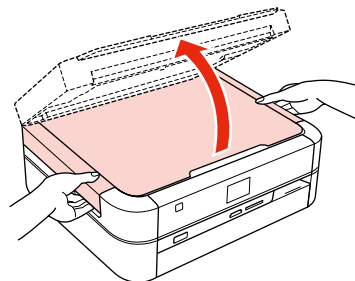
- インクカートリッジは取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず、固定できません。もう一度電源をオンにしてから、【電源】ボタンを押して電源をオフにしてください。

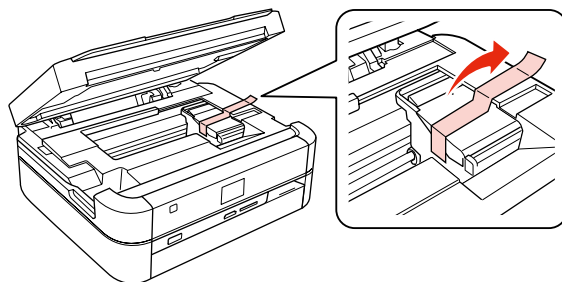
2 オートシートフィーダーから用紙を取り除きます。

3 原稿カバーを開けて、原稿がないことを確認します。

原稿がセットされていたら取り除きます。

4 電源コードを本体から取り外します。

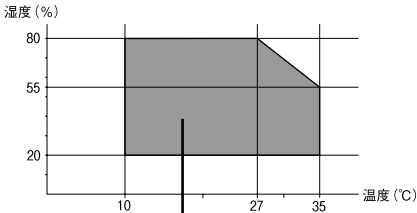
USB ケーブルが接続されているときは、取り外します。

5 スキャナーユニットを開けます。

6 インクカートリッジセット部が動かないように、市販のテープなどで本体にしっかりと固定します。

テープによっては、長時間貼り付けたままにすると糊がはがれにくくなるときがあります。輸送後は直ちにはがしてください。

7 スキャナーユニットを閉じます。

8 本製品を水平にして梱包箱に入れます。

!重要

保護材の取り付け時や輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

以上で、操作は終了です。

輸送後のご注意

輸送時に取り付けた保護材を取り外します。
印刷不良が発生したときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。
☞40 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

製品の仕様とご注意

総合仕様

ノズル配列	黒インク：90 ノズル カラー：90 ノズル×５色
インク色	ブラック･シアン･マゼンタ･イエロー･ライトシアン･ライトマゼンタ
最高解像度	5760 *× 1440dpi
最小ドットサイズ	1.5pl（ピコリットル）
インターフェイス	Hi-Speed USB × 2(PC 接続用･外部記憶機器接続および PictBridge 用) IrDA(Ver.1.3 準拠､IrSimple™ 対応)
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 ～ 60Hz
定格電流	0.6A
消費電力	コピー時：約 14W （ISO/IEC 24712 印刷パターンコピー） スリープモード時：約 1.4W 電源オフ時：約 0.2W
製品外形寸法 （単位：mm）	収納時：幅 451 ×奥行き 386 ×高さ 195 使用時：幅 451 ×奥行き 608 ×高さ 282
製品質量	約 8.5kg（インクカートリッジ・CD/DVD トレイ・電源コードを含まず）
動作時の環境	温度：10 ～ 35℃ 湿度：20 ～ 80%（非結露） 湿度（%） 80 55 20 温度（℃） 10 27 35 この範囲でお使いください。
保管時の環境	温度：－ 20 ～ 40℃ 湿度：5 ～ 85%（非結露）
省資源機能	両面印刷機能・割り付け印刷機能・縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。

＊：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。

スキャナー部基本仕様

走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
センサー	CIS
出力解像度	主走査：1200dpi 副走査：2400dpi
最大有効画素数	10200 × 14040 Pixel（1200dpi）
最大原稿サイズ	A4・US レターサイズ　216 × 297mm
階調	RGB 各色　16bit 入力 1bit・8bit 出力

カードスロット対応電圧

3.3V 専用・3.3V/5V 兼用（供給電圧は 3.3V）
※ 5V タイプのメモリーカードは非対応
※最大供給電流は 500mA

対応画像ファイル

デジタルカメラ	DCF *1 Version2.0 *2 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF *1 Version1.0 または 2.0 *2 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG *3 形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横：80 ～ 9200 ピクセル 縦：80 ～ 9200 ピクセル
最大ファイル数	9990 個*4

＊ 1： DCF は､社団法人電子情報技術産業協会(社団法人日本電子工業振興協会)で標準化された｢Design rule for Camera File system｣規格の略称です。
＊ 2： 内蔵メモリーに保存されている画像には対応していません。
＊ 3： Exif Version2.3 準拠。
＊ 4： 一度に表示できるファイル数は 999 個です。999 個を超えたときはグループ単位で表示します。

※ 本製品で認識できない画像ファイルは液晶ディスプレイ上に「?」マークで表示されます。また、複数面レイアウト（自動配置）やインデックス印刷･オーダーシート印刷などでは、空白で印刷されます。

メモリーカードの最大容量

メモリーカード	サポートする最大容量
xD-Picture Card ™（TypeH・M・M⁺）	2GB
メモリースティック （Duo・マジックゲートメモリースティック・マジックゲートメモリースティック Duo）	128MB
メモリースティック PRO（PRO Duo・PRO-HG Duo・メモリースティックマイクロ）	32GB
SD メモリーカード（miniSD・microSD）	2GB
SDHC メモリーカード(miniSDHC･microSDHC)	32GB
SDXC メモリーカード	64GB
マルチメディアカード（マイクロ・モバイル）	32GB
マルチメディアカードプラス	32GB
コンパクトフラッシュ	32GB
マイクロドライブ	6GB

上記は 2011 年５月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」でご確認ください。
< http://www.epson.jp/faq/ >

使用できる外部記憶装置

外部記憶装置	メディア
CD-R ドライブ* DVD-R ドライブ*	CD-R 650・700MB DVD-R 4.7GB ※ CD-RW・DVD+R・DVD ± RW・DVD-RAM には対応していません。
MO ドライブ*	MO 128・230・640MB・1.3GB ※ DOS・Windows フォーマット済みのもの。
HDD*・USB フラッシュメモリー ※ FAT・FAT32・exFAT フォーマット済みのもの（最大容量 2TB）。	

＊： バスパワーでの電源供給はできません。必ず AC アダプターを接続してお使いください。

ただし、以下の条件の外部記憶装置は使用できません。

- 専用のドライバーが必要なもの
- セキュリティー（パスワード・暗号化）機能付きのもの
- USB ハブ機能が内蔵されているもの

また、すべての動作を保証するものではありません。詳しくは、エプソンのホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp ＞

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

ご注意・商標

CD/DVD 印刷時のご注意

印刷前

- CD/DVD への印刷は、データ記録後に行うことをお勧めします。印刷してからデータ記録を行うと、ゴミや汚れや傷などによって、記録時に書き込みエラーになるおそれがあります。
- CD/DVD の種類や印刷データによっては、にじみが発生することがあります。不要な CD/DVD を使用して試し印刷を行い、印刷品質を確認することをお勧めします。色合いは 24 時間以上経過した後の状態をご確認ください。
- CD/DVD に印刷するときの初期設定では、印刷品質を確保するために、エプソン製専用紙より低い濃度で印刷されます。

印刷後

- 印刷した CD/DVD は 24 時間以上乾燥させてください。また、印刷面が乾燥するまでは、CD/DVD を重ねたり、機器にセットしたりしないでください。
- 印刷後、CD/DVD トレイは必ず取り出しておいてください。プリンターにセットしたまま、電源をオン・オフしたり、プリントヘッドのクリーニングなどをしたりすると、プリントヘッドとトレイ先端が接触して故障するおそれがあります。
- 印刷面がべたついて乾燥しないときは、印刷濃度を調整することをお勧めします。
- 印刷位置がずれて、CD/DVD の内側の透明部分や CD/DVD トレイ上に印刷されたときは、すぐにふき取ってください。

メモリーカードに関するご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはパソコン、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリーカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

メモリーカードを譲渡・廃棄するときは

メモリーカード（USB フラッシュメモリーを含む）を譲渡・廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリーカードを物理的に破壊することもお勧めします。

液晶ディスプレイ

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

操作パネル使用上のご注意

- パネルは指でタッチしてください。指で触れたときのみ動作します。
- 以下の場合、動作しないことがあります。
  - ・指以外で操作したとき
  - ・濡れた指や手袋をした手で操作したとき
  - ・パネル上に保護シートやシールが貼られた状態で操作したとき
- 爪や硬いもの、鉛筆、ボールペン、シャープペンシル、スタイラスペンなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。
- パネルが汚れたら柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふき取り、その後乾いた柔らかい布でふいてください。
  シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- パネルを強く押さえ付けたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡 / 廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

商標

- Mac OS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- xD-Picture Card、xD-Picture Card ロゴは富士フイルム株式会社の商標です。
- SDXC Logo is a Trademark of SD-3C,LLC.
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scanはセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- EPSON ステータスモニターはセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON PRINT Image Matching、PRINT Image Framer は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- 本文中で用いる P.I.F. は PRINT Image Framer の略称です。
- CompactFlash(コンパクトフラッシュ)は、米国 SanDisk 社の米国およびその他の国における登録商標です。
  CompactFlash is a trademark of SanDisk Corporation, registered in the United States and other countries.
- IrSimple™ は Infrared Data Associationの商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

表記

- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

本書中では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」と表記しています。
また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートは、以下のページでご案内しています。
☞57 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
< http://www.epson.jp/support/ > － ［製品マニュアルダウンロード］

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
☞42 ページ「困ったときは」
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	EP-704A
②製造番号	製品に貼られているラベルに記載されています。 EPSON ■■■■■ 製造番号 *XXXXXXXXX*
③どのような操作	□コピー　□メモリーカードから印刷　□パソコンから印刷 □スキャン　□その他（　）
④印刷データ	□写真　□文章　□その他（　）
⑤エラー表示	□液晶ディスプレイ　□パソコン画面 メッセージ内容：
⑥用紙の種類	□普通紙　□写真用紙　□ハガキ　□その他（　）
⑦用紙のサイズ	□ A4　□ハガキ　□ L 判　□その他（　）

お問い合わせ窓口

■ 本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター
☞57 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ 付属のソフトウェア『読ん de!! ココパーソナル』に関するお問い合わせ先

エプソン販売株式会社　エーアイソフト製品総合窓口
『読ん de!! ココパーソナル』ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくは
ホームページ <http://ai2you.com/support>「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。

修理・アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの種類と受付窓口

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス （ドア to ドアサービス）	ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。 修理費用とは別にサービス料金 1,575 円 / 台（税込み、保証期間内外とも一律）が必要です。
送付修理サービス （デリバリーサービス）	お客様により修理品を梱包・送付していただきます。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。
持込修理サービス （クイックサービス）	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1 ～ 2 時間です。

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（57 ページの一覧表をご覧ください）
- エプソンのホームページ＜ http://www.epson.jp/support/ ＞

！重要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	**http://myepson.jp/**

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　**050-3155-8022**

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00(1月1日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5251へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒060-0034　札幌市中央区北4条東1-2-3　札幌フコク生命ビル10F　エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563　エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347　エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75　初光流通センタービル3F　エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21　沖縄通関社ビル2F　エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070　・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

【電話番号】　**050-3155-7150**

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30　(祝日、弊社指定休日は除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

＊平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて
日通航空で代行いたします。

＊年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●おうちプリント訪問サービス

印刷ができなくてお困りの方のご自宅にお伺いする有償サービスです。

・マルチフォトカラリオ複合機本体設置

・無線LANの接続・設置

【電話番号】050-3155-8666

【受付時間】月曜日～金曜日9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

＊サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/houmon/

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけください。

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】　月曜日～金曜日　9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)
でお買い求めください。(2010年7月現在)

エプソン販売株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ(SPC)　2010．07

操作パネルのメニュー一覧

コピーモード

標準コピー設定
- コピー枚数
- カラー / モノクロ
- コピー濃度

コピーメニュー
- 用紙とコピーの設定
- 写真コピー
- CD/DVD コピー
- いろいろなコピー
- プリンターのお手入れ

※ 上記で表示される項目は、左階層で選択した項目によって異なります。

設定項目（用紙とコピーの設定）
- レイアウト
- 倍率
- 用紙サイズ
- 用紙種類
- 原稿種
- 印刷品質
- フチなしはみ出し量

写真の印刷モード

写真の印刷機能
- 写真を見ながら選んで印刷
- すべての写真を印刷
- CD/DVD レーベルに印刷
- 手書き合成シートを使って印刷
- いろいろなレイアウトの印刷
- すべての写真をインデックス印刷
- オーダーシートを使って印刷
- スライドショーを見ながら印刷
- 写真コピー
- データ読み込み先選択

写真の印刷メニュー
- 写真の選択方法
- 用紙と印刷の設定
- 写真の色補正
- プリンターのお手入れ

※ 上記で表示される項目は、左階層で選択した項目によって異なります。

設定項目

写真の選択方法：
- すべての写真を選択
- 写真の日付で選択
- 写真選択の解除

用紙と印刷の設定：
- 用紙サイズ
- 用紙種類
- フチなし設定
- 印刷品質
- フチなしはみ出し量
- 日付表示
- トリミング
- 双方向印刷
- CD 濃度調整

写真の色補正：
- 自動画質補正
- 補正モード
- 赤目補正
- フィルター
- 明るさ調整
- コントラスト
- シャープネス
- 鮮やかさ調整

スキャンモード

スキャン機能
- スキャンしてメモリーカードに保存
- スキャンしてパソコンへ
- スキャンしてパソコンへ（PDF）
- スキャンしてパソコンへ(Eメール)

スキャンメニュー
- プリンターのお手入れ

セットアップモード — **セットアップ機能** — **セットアップメニュー**

セットアップ機能	セットアップメニュー
インク残量の表示	
プリンターのお手入れ	プリントヘッドのノズルチェック プリントヘッドのクリーニング プリントヘッドのギャップ調整 インクカートリッジ交換
プリンターの基本設定	CD/DVD 印刷位置調整 シール印刷位置調整 こすれ軽減 音の設定 スクリーンセーバー設定 写真表示画面設定 言語選択 /Language
赤外線通信設定	パスキー設定
外部機器印刷設定	用紙と印刷の設定 写真の色補正
初期設定に戻す	

データ保存モード — **データ保存機能** — **データ保存メニュー**

データ保存機能	データ保存メニュー
メモリーカードのデータをバックアップ	プリンターのお手入れ
ファイル全削除	書き込み速度*

＊：CD/DVD ドライブ接続時のみ表示

索引

- 製品各部のなまえは
☞6 ページ「各部の名称と働き」
- 操作パネルの使い方や画面の見方は
☞8 ページ「操作パネルの使い方」
- 用紙の種類・サイズは
☞10 ページ「使用できる印刷用紙」
- 設定値（メニュー）は
☞58 ページ「操作パネルのメニュー一覧」

アルファベット

五十音

症状別トラブル Q&A

お問い合わせが多い内容です。該当する症状があるときは、対処方法が記載されているページをご覧ください。

プリンター本体のトラブル

Q 印刷結果がムラになる・にじむ・ぼやける

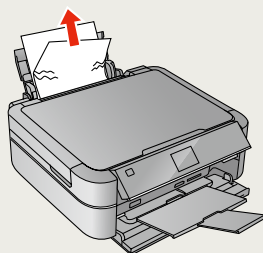
A 使用している用紙と、印刷設定が合っていない可能性があります。

☞49 ページ「印刷時の［用紙種類］の設定」

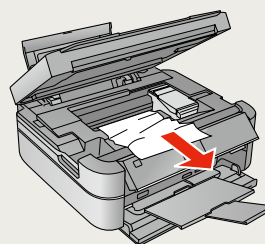
Q 印刷結果がシマシマになる・スジや線が入る・色味がおかしい

A プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。

☞40 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

Q 給紙できない

A 用紙が正しくセットされていない可能性があります。

☞12 ページ「印刷用紙のセット」

Q 用紙が詰まった・排紙できない

A 詰まった用紙を取り除いてください。

☞42 ページ「用紙やCD/DVDが詰まったときは」

パソコン接続のトラブル

Q パソコンから印刷できない

A 必要なソフトウェアが正しくインストール・設定されていない可能性があります。

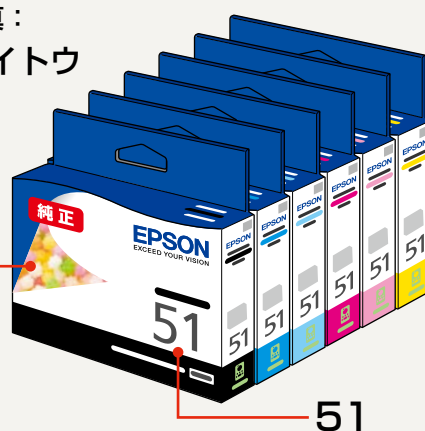
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「トラブル解決」－「印刷のトラブル」－「印刷できない」

上記を確認してもトラブルを解決できないときは、エプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」もご確認ください。
＜ http://www.epson.jp/faq/ ＞

インクカートリッジについて

画面の表示	色	型番	
		標準カートリッジ	小容量カートリッジ
[BK]	ブラック	ICBK50	ICBK51
[C]	シアン	ICC50	ICC51
[LC]	ライトシアン	ICLC50	ICLC51
[M]	マゼンタ	ICM50	ICM51
[LM]	ライトマゼンタ	ICLM50	ICLM51
[Y]	イエロー	ICY50	ICY51

※ 標準カートリッジと小容量カートリッジは混在して使用できます。

お得な 6 色パックもあります。
標準カートリッジ　型番：IC6CL50
小容量カートリッジ 型番：IC6CL51

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

インクカートリッジの回収について

学校に持っていこう！

インクカートリッジ
里帰りプロジェクト

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/recycle/ >

2011 年 5 月発行
Printed in XXXXXX